

令和6年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価(一次評価)

施設名:東京都江戸東京博物館(分館江戸東京たてもの園を含む)

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

|                                |                                     | 確認項目                                           | 評価水準                                                                            | 配点                 | 評価                               | 評価理由                                                                                                                                                                                                                         |
|--------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|--------------------|----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 管理状況                           | 管理の実施状況                             | (1)施設設備の管理<br>(施設の維持補修・修繕)                     | 適切な保守点検・修繕等を行い、来館者の安全確保に努めている。                                                  | ×2                 | ○                                | ○江戸博では、本格化した大規模改修工事における調整や、来館者動線を踏まえたサイン計画など、博物館運営のために必要な施設・設備等の準備を行った。たてもの園では、復元建造物の計画的な修繕に向けた設計や工事等を行うなど適切に維持管理を行った。                                                                                                       |
|                                |                                     | (2)危機管理<br>(防災・防犯への配慮、事故対応)                    | 事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。                                                  | ×2                 | ○                                |                                                                                                                                                                                                                              |
|                                |                                     | (3)組織体制<br>(人員配置、人材育成の取組)                      | 限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。                                                         | ×1                 | ○                                | ○事故発生時には適切に報告・対応が行われている。たてもの園では、小金井消防署立会いのもと、多様な利用者を想定した実践的な避難訓練や消火器、AEDの取扱い研修を行うなど、組織としての緊急時対応能力を向上させている。                                                                                                                   |
|                                |                                     | (4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組                     | 個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を遵守する。                                   | ×1                 | ○                                |                                                                                                                                                                                                                              |
|                                |                                     | (5)業務の品質管理と自己評価                                | 外部評価委員会の開催等、外部の意見を積極的に取り入れている。                                                  | ×1                 | ○                                | ○運営委員会を開催するとともに、江戸博・たてもの園ともに、外部評価委員会を開催し、委員の意見等を日々の業務に活かしている。                                                                                                                                                                |
|                                | 財源の状況                               | (1)施設の収支状況                                     | 限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。                                                      | ×2                 | ○                                |                                                                                                                                                                                                                              |
| (2)外部資金等の活用                    |                                     | 助成金・協賛金等の外部資金を積極的に活用している。                      | ×1                                                                              | ○                  | ○既存備品の管理や新規に買入れた財産の報告等を適切に行っている。 |                                                                                                                                                                                                                              |
| (3)都有財産等(物品・現金等)の管理            |                                     | 必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。                    | ×1                                                                              | ○                  |                                  |                                                                                                                                                                                                                              |
| 事業効果                           | 事業の実施状況                             | (1)資料の管理<br>(収集、分類整理、記録、保管)                    | 東京都の「収集の基本方針」に基づき、質の高い作品を収集するとともに、適正な環境で保管する。                                   | ×2                 | ○                                | ○江戸博では、休館中も収蔵委員会のもと、新たな資料の収集や外部倉庫での資料の保存管理業務を安定的に実施した。<br>◎資料のデジタル化について、10万点近くの資料を新規でWeb公開するなど積極的に取り組んだ。また、スマートフォンアプリ「ハイパー江戸博」は4月に第2弾となる「明治銀座編」をリリースし、第1弾の「江戸園画編」と合わせて令和5年度末までのダウンロード数は約19万件となった。                            |
|                                |                                     | (2)資料の活用<br>(貸出・借受外、資料情報システム、映像ライブラリー、収蔵品の公開等) | 作品貸与やデジタル・アーカイブに積極的に取り組むなど、収蔵作品の効果的な活用を図る。                                      | ×2                 | ◎                                |                                                                                                                                                                                                                              |
|                                |                                     | (3)調査・研究                                       | 江戸東京の歴史と文化に関する魅力あられる研究を実施するとともに、収蔵品の調査研究活動の成果や資料情報を広く国内外に発信する。                  | ×2                 | ◎                                | ○江戸博では、写真・印刷に関わる館蔵資料の調査・研究を行い、その成果を印刷博物館での展覧会への特別協力として還元したほか、中国で開催された日中韓博物館国際シンポジウムでは職員2名が研究発表を行い、海外にも研究成果を示した。                                                                                                              |
|                                |                                     | (4)常設展・企画展の内容                                  | リニューアルオープンに向けた準備を着実にを行うとともに、常設展示の内容をベースにした移動博物館を実施する。                           | ×2                 | ○                                | ○えどはく(移動博物館)として、出張ワークショップ28回、出張展示18回を実施し、いずれも目標回数を大きく上回った。特別支援学校への出張ワークショップを8件行ったほか、伊豆大島では大島町教育委員会の協力のもと、8日間の出張展示を行い島民の1割以上にあたる796人の来場者を迎えるなど、休館中の取組として、地理的な理由やハ障害がある等により来館が困難な方に向けた取組を行った。                                  |
|                                |                                     | (5)常設展・企画展の回数                                  | 移動博物館の実施回数18回                                                                   | ×1                 | ◎                                |                                                                                                                                                                                                                              |
|                                |                                     | (6)特別展等の内容                                     | リニューアルオープンに向けた準備を着実にを行うとともに、収蔵品を活用し館外で展覧会を実施する。                                 | ×2                 | ○                                | ○休館中の特別展として2つの展覧会を実施した。「隅田川―江戸時代の都市風景」展は、酷暑による人流減等の理由から、入場者数が目標の半数以下となったが、東京都美術館で実施した「出張！江戸東京博物館」展では、体験型展示など魅力ある内容や上野駅やSNSでの広報の効果により、目標の8倍超の入場者数を達成した。                                                                       |
|                                |                                     | (7)特別展等の回数                                     | 館外での展覧会の実施回数2回                                                                  | ×1                 | ○                                | ○たてもの園では、特別展を3事業・情景再現事業を5事業開催し、秋の夜間特別開園では、子宝湯の浴槽にお湯を張る「子宝湯で銭湯体験」など新たなイベントも実施した。                                                                                                                                              |
|                                |                                     | (8)たてもの園の事業内容                                  | 復元建造物を活かし、江戸東京の生活や商いの諸相を再現し、歴史や文化を体験してもらう。                                      | ×2                 | ◎                                | ○たてもの園の観覧者数は230,978人で目標値に対して115%の達成率、対前年度比で108%であった。                                                                                                                                                                         |
|                                |                                     | (9)たてもの園の入場者数                                  | 観覧者数 200,000人以上                                                                 | ×1                 | ○                                |                                                                                                                                                                                                                              |
|                                |                                     | (10)教育普及事業                                     | 講座、体験事業、アウトリーチなど、子供、高齢者、障害者、外国人に江戸東京の歴史と文化を学べる環境を提供するとともに、社会的課題の解決に取り組む。        | ×2                 | ◎                                | ○江戸博は、たてもの園・東京都美術館講堂でのえどはくカルチャーの実施や学校等への出張ワークショップの開催など、休館中も活発に都民や学生に対する貴重な学びの機会を提供している。たてもの園では、オンラインコンテンツ「えどまる広場」に30周年記念ウィズニートなど新たなコンテンツを更新したほか、計13回実施したミュージアムトークにおいて音声認識アプリを活用するなど、子どもや外国人、障害者など幅広い層が江戸東京の歴史と文化を学べる環境を提供した。 |
|                                |                                     | (11)図書室の運営                                     | 江戸東京に関する図書や定期刊行物を広く収集し、提供する。                                                    | ×1                 | ○                                |                                                                                                                                                                                                                              |
|                                |                                     | (12)その他の事業                                     | ボランティアの活用や友の会との連携等、その他の事業についても適切に実施している。                                        | ×1                 | ○                                |                                                                                                                                                                                                                              |
| 運営の実施状況                        |                                     | (1)休館日及び開館時間                                   | ニーズを踏まえ臨時開館や開館延長を行っている。                                                         | ×1                 | ○                                | ○たてもの園では、桜の開花の時期に臨時開園を行うなど、利用者・都民サービスの観点から弾力的に対応している。                                                                                                                                                                        |
|                                |                                     | (2)都及び関係機関との連携・協力                              | 都や他の博物館等との連携・協力体制を維持・発展させる。                                                     | ×2                 | ◎                                | ○江戸博では、全国歴史民俗系博物館協議会の事務局館として、年次集会の開催や令和元年東日本台風で被災した川崎市市民ミュージアムの収蔵品レスキュー活動の調整に携わるなど、関係機関との連携・協力を行った。たてもの園では、東京都建設局・東京都公園協会主催の「花と光のムーブメント 小金井公園×さくら」に協力し、たてもの園前広場の賑わいの創出に協力した。                                                 |
|                                |                                     | (3)地域連携                                        | 地域と連携した事業や広報活動を行っている。                                                           | ×2                 | ○                                | ○「江戸東京博物館ニュース」の発行のほか、SNSを活用して休館中の事業や収蔵品紹介等を動画で発信し、フォローも着実に増加している。YouTubeの「東京動画」では、工事風景を公開してリニューアルオープンへの期待感を醸成した。たてもの園では、Instagramでの画像・動画の情報発信を行い、フォロー数が増増するなど、若年層への認知が広がった。                                                  |
|                                |                                     | (4)施設及び附属設備の貸出                                 | 伝統文化を国内外に向けて発信する等、幅広い用途で貸出を行う。                                                  | ×1                 | ○                                |                                                                                                                                                                                                                              |
|                                |                                     | (5)広報、プロモーション                                  | HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。                                                   | ×2                 | ○                                |                                                                                                                                                                                                                              |
|                                |                                     | 施設サービスの<br>実施状況                                |                                                                                 | (1)多様な利用者に配慮した施設設備 | 施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。         | ×2                                                                                                                                                                                                                           |
| (2)案内・表示                       | 館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。 |                                                |                                                                                 | ×1                 | ○                                | ○江戸博では、展示パネルの英訳を完成させ、さらに展示映像の字幕化や英訳化の検討も進めた。たてもの園では、伝統工芸実演で日英並記の解説パネルや多言語(英・中・韓)によるアナウンス、英中対応のスタッフが通訳に入るなど、外国人の来園者にも配慮した。                                                                                                    |
| (3)館内サービス<br>(基本的サービス、飲食・物販施設) | 商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。    |                                                |                                                                                 | ×1                 | ○                                | ○たてもの園のミュージアムショップでは、展覧会に合わせた書籍の紹介やオリジナルグッズの開発を行ったほか、カフェでは季節感を感じるメニューなど、ニーズに合わせた運営を行った。                                                                                                                                       |
| (4)館内ホスピタリティ、苦情対応              | 委託業者等とも密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。      |                                                |                                                                                 | ×1                 | ○                                |                                                                                                                                                                                                                              |
| (5)顧客満足度指標                     | 総合満足度の割合                            |                                                |                                                                                 | ×1                 | ◎                                | ○たてもの園の顧客満足度(総合満足度)は99.6%(R4年度99.2%)で高い数値をキープできている。                                                                                                                                                                          |
| (6)その他<br>(利用促進に向けた新たな取組)      | 利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。   |                                                |                                                                                 | ×1                 | ○                                |                                                                                                                                                                                                                              |
| 総合                             | 方針と目標の<br>達成状況                      | 基本方針と達成目標                                      | ・各定性・定量目標を確実に達成している。<br>・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。<br>・多彩な事業がバランスよく実施されている。 | ×2                 | ○                                | ○江戸博・たてもの園とともに、事業計画の基本方針に沿って、事業運営が適切に行われている。江戸博は、休館中においても、大規模改修の調整を行いながら、特別展やデジタルコンテンツの作成、調査研究など、着実な事業の遂行と新たなチャレンジを両立させている。                                                                                                  |
|                                |                                     | 特記事項                                           |                                                                                 |                    |                                  |                                                                                                                                                                                                                              |
| 要改善事項等                         |                                     |                                                |                                                                                 |                    |                                  |                                                                                                                                                                                                                              |

【一次評価結果】

| 得点 | 一次評価結果 |
|----|--------|
| 59 | A      |

| 標準点 | 評価基準 | S | 63点以上  |
|-----|------|---|--------|
|     |      | A | 59～62点 |
|     |      | B | 42～58点 |
|     |      | C | 41点以下  |

指定管理者の財務状況

財務状況には課題がなく、健全化に向けた取組が行われている。

特命要件の継続

| 特命要件                                                                      | 有 | 無 |
|---------------------------------------------------------------------------|---|---|
| 運営にあたって、都政と連動し、時代の要請に柔軟かつ迅速に対応する。                                         | ○ |   |
| 幅広い分野における資料・作品の収集、保存・管理や調査研究を行うとともに、魅力的で創造性豊かな事業や展覧会を実施する等、専門性・学術性が極めて高い。 | ○ |   |
| 各施設の取組や幅広い分野の専門人材、ノウハウ、他機関とのネットワークを豊富に有する。                                | ○ |   |

※評価水準欄に記載された事項を中心としてつづ、確認項目毎に実施内容を総合的に評価する。

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価(一次評価)

施設名:東京都写真美術館

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

|      |             | 確認項目                                  | 評価水準                                                                                  | 配点 | 評価 | 評価理由                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|------|-------------|---------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|----|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 管理状況 | 管理の実施状況     | (1)施設設備の管理<br>(施設の維持補修・修繕)            | 適切な保守点検・修繕等を行い、来館者の安全確保に努めている。                                                        | ×2 | ○  | ○随時関係部署との意見交換や事務調整を実施し、適切な施設・設備の管理や修理に努めた。<br>○幹部会や学芸ミーティング、スタッフ連絡会等の、職員及び委託業者間の情報共有を定期的を実施し、館の効率的かつ一体的な組織運営に努めている。<br>○企画諮問会議や外部評価委員会の設置、顧客満足度調査の実施により、事業内容の点検と、結果の施設運営への反映を適切に実施している。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|      |             | (2)危機管理<br>(防災・防犯への配慮、事故対応)           | 事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。                                                        | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (3)組織体制<br>(人員配置、人材育成の取組)             | 限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。                                                               | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組            | 個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を遵守する。                                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (5)業務の品質管理と自己評価                       | 外部評価委員会の開催等を通し、外部の意見を積極的に取り入れている。                                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      | 財務の状況       | (1)施設の収支状況                            | 限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。                                                            | ×2 | ○  | ○積極的な支援会員獲得に向けた活動を行い、退会する会員もいた中、新規会員の獲得に尽力した。<br>△図書館コピーサービス利用者からコピー代金を過徴収してしまった際、本来行うべき正しい処理を行わず、また迅速な報告も行われなかった。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      |             | (2)外部資金等の活用                           | 助成金・協賛金や支援会員制度等を通じた外部資金獲得に積極的に取り組む。                                                   | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 事業効果 | 事業の実施状況     | (3)都有財産等(物品・現金等)の管理                   | 必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。                                                           | ×1 | △  | ○外部収蔵庫を保有している他の都立文化施設に先駆け、外部収蔵庫の湿度を本館からオンラインで常時監視できるシステムを導入し、収蔵品に対するより一層の管理体制の構築に取り組んだ。<br>○昨年度に引き続き7,000件以上の画像情報を追加し、デジタルアーカイブ化に着実に取り組んだ。<br>○収蔵品を活用した多様なテーマの収蔵展を実施し、それぞれの展覧会でおおむね90%近い、高い満足度を記録した。<br>◎収蔵展での来場者数は95,320人で、目標達成率140.2%と高水準な実績であった。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|      |             | (1)資料の管理<br>(収集、分類整理、記録、保管)           | 東京都の「収集の基本方針」に基づき、質の高い作品を収集するとともに、適正な環境で保管する。                                         | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (2)資料の活用<br>(貸出・借受外、資料情報システム、収蔵品の公開等) | 作品貸与やデジタル・アーカイブに積極的に取り組み、収蔵作品の効果的な活用を図る。                                              | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (3)調査・研究                              | 即断的な視点を踏まえた調査研究を行い、その成果を紀要やシンポジウム等で都民に還元する。                                           | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (4)収蔵展の内容                             | 収蔵作品を最大限活用し、質、満足度ともに高い展覧会を開催する。                                                       | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (5)収蔵展の入場者数                           | 来場者数67,992人以上。                                                                        | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (6)自主企画展、上映事業、国際交流事業等の内容              | 多様な切り口での魅力的な展覧会を開催する。                                                                 | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      | 運営の実施状況     | (7)自主企画展、上映事業、国際交流事業等の入場者数            | 自主企画展来場者数103,579人以上、上映事業等来場者数23,310人以上。                                               | ×1 | ○  | ◎質の高い展示を実施したことにより、「恵比寿映像祭」への出品作家が木村伊兵衛賞を受賞、「日本の新進作家展vol.20」への出品作家が日本写真協会賞新人賞を受賞するなど、気鋭の作家発掘及び育成支援に貢献した。<br>○自主企画展については、来場者数176,821人で達成率170.7%と目標を大きく上回る実績を達成した一方で、上映事業については達成率62.1%と伸び悩む結果となった。<br>△教育普及事業について、ワークショップの実施回数が目標を大きく下回る結果となった。<br>○ボランティアに対する外部講師を招いた研修会や連絡会の実施を行い、一定数の活動者を確保するとともに、アテンドボランティア等の新たな活動にも取り組んだ。<br>○本曜日及び金曜日の夜間開館を継続したほか、年末年始や連休などに臨時開館や開館延長等も適宜実施し、利便性の向上を図った。<br>◎恵比寿映像祭での近隣文化施設及びギャラリーとの連携プログラムを継続して実施、また庭園美術館と連携し来館促進広報を実施したり、庭園美術館の展示と関連した映画の上映を行うなど、新たな取組みも実施した。<br>○誘致展の来場者数は49,090人と163%の達成率であった一方で、1階ホールの稼働率は目標値90%に対して実際の稼働率が71.3%であり、目標に対し少々及ばなかった。<br>○様々な広報媒体で広報を展開し、インスタグラムのフォロワー数が前年度比176%増加するといった成果を上げることができ、また記者ブリーフィングやギャラリートーク式のプレス内覧会を再開するなどの活動にも取り組んだ。 |
|      |             | (8)教育普及事業                             | 写真愛好家だけでなく、子供、シニア層、子育て世代、障害者など対象者に応じた多様な教育普及事業を実施し、社会的課題の解決に取り組むとともに、芸術文化の支え手の裾野を広げる。 | ×2 | △  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (9)図書館の運営                             | 写真・映像の専門図書館として、作家・他美術館とのネットワークを活かした収集等を行う。                                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (10)その他の事業                            | ボランティアの活用等、その他の事業についても適切に実施している。                                                      | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (1)休館日及び開館時間                          | ニーズを踏まえ臨時閉館や開館延長を行っている。                                                               | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (2)都及び関係機関との連携・協力                     | 都や他の美術館等との連携・協力体制を維持・発展させる。                                                           | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (3)地域連携                               | 地域と連携した事業や広報活動を行っている。                                                                 | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (4)施設及び附帯設備の貸出                        | 1階ホールの稼働率90%以上、誘致展の来場者数30,119人以上。                                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (5)広報、プロモーション                         | HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。                                                         | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      | 施設サービスの実施状況 | (1)多様な利用者に配慮した施設設備                    | 施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。                                                              | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (2)案内・表示                              | 館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。                                                   | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (3)館内サービス<br>(基本的サービス、飲食・物販施設)        | 商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。                                                      | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (4)館内ホスピタリティ、苦情対応                     | 委託業者等とともに綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。                                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (5)顧客満足度指標                            | 総合満足度の割合                                                                              | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|      |             | (6)その他<br>(利用促進に向けた新たな取組)             | 利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。                                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 総合   | 方針と目標の達成状況  | 基本方針と達成目標                             |                                                                                       | ×2 | ○  | ○収蔵展、自主企画展ともに高い評価を受けており、年度当初に立てた来場数の目標値に対してもほとんどが上回る実績となった。また、ボランティアを活用した各種取組や、地域連携事業、広報や付帯事業の運営等にも力を入れて活動できている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |

|       |  |
|-------|--|
| 特記事項  |  |
| 改善事項等 |  |

【一次評価結果】

| 得点 | 一次評価結果 |
|----|--------|
| 51 | B      |

|     |      |   |        |
|-----|------|---|--------|
| 標準点 | 評価基準 | S | 59点以上  |
| 44点 |      | A | 55～58点 |
|     |      | B | 39～54点 |
|     |      | C | 38点以下  |

| 指定管理者の財務状況                    |
|-------------------------------|
| 財務状況には課題がなく、健全化に向けた取組が行われている。 |

| 特命要件の継続                                                                   |   |   |
|---------------------------------------------------------------------------|---|---|
| 特命要件                                                                      | 有 | 無 |
| 運営にあたって、都政と連動し、時代の要請に柔軟かつ迅速に対応する。                                         | ○ |   |
| 幅広い分野における資料・作品の収集、保存・管理や調査研究を行うとともに、魅力的で創造性豊かな事業や展覧会を実施する等、専門性・学術性が極めて高い。 | ○ |   |
| 各施設の取り扱う幅広い分野の専門人材、ノウハウ、他機関とのネットワークを豊富に有する。                               | ○ |   |

※評価水準欄に記載された事項を中心としつつ、確認項目毎に実施内容を総合的に評価する。

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価(一次評価)

施設名:東京都現代美術館

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

|      |             | 確認項目                                              | 評価水準                                                                                         | 配点 | 評価 | 評価理由                                                                                                                                                                  |
|------|-------------|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 管理状況 | 管理の実施状況     | (1)施設設備の管理<br>(施設の維持補修・修繕)                        | 適切な保守点検・修繕を行い、来館者の安全確保に努めている。                                                                | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                       |
|      |             | (2)危機管理<br>(防災・防犯への配慮、事故対応)                       | 事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。                                                               | ×2 | ○  | ○日常の維持管理が適切に行われている。                                                                                                                                                   |
|      |             | (3)組織体制<br>(人員配置、人材育成の取組)                         | 限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。                                                                      | ×1 | ○  | ○法定の総合防災訓練に加え、月に1回程度避難誘導訓練を実施し、危機に備えた着実な取組を行っている。                                                                                                                     |
|      |             | (4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組                        | 個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を遵守する。                                                | ×1 | ○  | ○事故報告を速やかに都へ提出し、適切に対応している。                                                                                                                                            |
|      |             | (5)業務の品質管理と自己評価                                   | 外部評価委員会の開催等を通し、外部の意見を積極的に取り入れている。                                                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                       |
|      | 財務の状況       | (1)施設の収支状況                                        | 限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。                                                                   | ×2 | ◎  | ◎企画展、コレクション展において目標入場者数を上回ったことなどにより、予算を大幅に上回る収入を確保した。                                                                                                                  |
| 事業効果 | 事業の実施状況     | (2)外部資金等の活用                                       | 助成金・協賛金等の外部資金獲得に積極的に取り組む。                                                                    | ×1 | ○  | ○物品管理は適切に行っている。                                                                                                                                                       |
|      |             | (3)都有財産等(物品・現金等)の管理<br>(収集、分類整理、記録、保管)            | 必要に応じて都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。                                                                 | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                       |
|      |             | (1)資料の管理<br>(2)資料の活用<br>(貸出・借受外、資料情報システム、収蔵品の公開等) | 東京都の「収集の基本方針」に基づき、質の高い作品を収集し、適正な環境で保管する。                                                     | ×2 | ○  | ○作家・所蔵家との信頼関係を築くことで、貴重な作品の寄贈の申出を受け、コレクションの充実に繋がった。                                                                                                                    |
|      |             | (3)調査・研究                                          | 作品貸与やデジタル・アーカイブに積極的に取り組み、収蔵作品の効果的な活用を図る。                                                     | ×2 | ○  | ◎第18回西洋美術振興財団賞「学術賞」を館学芸員が受賞。作家とアーティストの協働がメッセージ性の強い作品に結実したことが特に評価された。                                                                                                  |
|      |             | (4)常設展の内容                                         | 国際的な視点を踏まえた調査研究を行い、その成果を紀要やシンポジウム等で都民に還元する。                                                  | ×2 | ◎  | ◎コレクション展では調査研究の蓄積を活かして来館者の興味を喚起するようなテーマを設定し、近年に新規収蔵した若手作家の作品の紹介を積極的につつつ、様々な切り口で新旧の収蔵品を組み合わせることで、年間を通じて多様な作品をバランスよく紹介できた。また、企画展との相性や補完性にも配慮した展示を展開することで、館の一体感を創り上げている。 |
|      |             | (5)常設展の入場者数                                       | 130,000人以上。                                                                                  | ×1 | ◎  | ◎コレクション展の入場者数は目標を大きく上回った。(実績160,243人、達成率123.3%)                                                                                                                       |
|      |             | (6)企画展等の内容                                        | 国内外で注目される幅広いテーマやジャンルから選んだ企画を実現し、多様で魅力的なラインナップで開催する。                                          | ×2 | ◎  | ◎満足度の高い、多種多様な企画展を実施し、幅広い層の鑑賞者へアプローチした。展示手法についても、大きな展示空間が存分に活用され、独自性の高い展示が実現されていた。また、美術系雑誌(Web版)において読者が選ぶ2023年のベスト展覧会として一位と二位を独占した。                                    |
|      |             | (7)企画展等の入場者数                                      | 300,000人以上。                                                                                  | ×1 | ◎  | ◎企画展合計で開館以来2番目の動員数を獲得した。(実績504,602人、達成率168.2%)                                                                                                                        |
|      |             | (8)教育普及事業                                         | 特別支援学校を含む学校への対応や、高齢者及び障害者等に向けた鑑賞プログラム、ワークショップなどにより、東京の社会課題に向き合うとともに、様々な体験事業を通して現代美術の普及に取り組む。 | ×2 | ○  | ○美術図書館はコロナ禍からの回復に伴い、昨年度実績より大幅に利用者数が増加した。(実績22,687人、達成率90.7%)                                                                                                          |
|      |             | (9)美術図書館の運営                                       | 国内有数の規模を誇る美術専門図書館として専門性を高めるとともに、特色ある「こどもとしょじ」も積極的に活用する。                                      | ×1 | ○  | ◎年間パスポートは早期に完売しており、前年度からの継続購入も多く、固定ファンの多さがうかがえる。                                                                                                                      |
|      | 運営の実施状況     | (10)その他の事業                                        | ボランティアの活用等、その他の事業についても適切に実施している。<br>また、ファン層の戦略的な拡大に向け、パスポートの活用を図る。                           | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                       |
|      |             | (1)休館日及び開館時間                                      | ニーズを踏まえ臨時開館や開館延長を行っている。                                                                      | ×1 | ◎  | ◎サマーナイトミュージアム等の実施に加え、混雑への対応として開館時間を延長するなど、利用者の利便性向上に柔軟に取り組んでいる。                                                                                                       |
|      |             | (2)都及び関係機関との連携・協力                                 | 都や他の美術館等との連携・協力体制を維持・発展させる。                                                                  | ×2 | ○  | ○海外作家・作品の調査や交流を行い、海外機関からの訪問も受入れ、国際ネットワークの構築に取り組んでいる。                                                                                                                  |
|      |             | (3)地域連携                                           | 地域と連携した事業展開・広報活動を行っている。                                                                      | ×2 | ○  | ○地元区・商店街・町会等と積極的に連携し、6件のイベント等で協力することで、清澄白河地域の発展に寄与するとともに、地元での存在感を高めている。                                                                                               |
|      |             | (4)施設及び附帯設備の貸出                                    | 幅広い用途にて貸し出しを図るとともに、リピーターを増やすことで、稼働率及び収入の向上を図る。                                               | ×1 | ◎  | ◎ユニークベニューでは2件のエントランスホールの利用があった。講堂・研修室の貸出は、延べ90件となり目標を大きく上回った。                                                                                                         |
|      | 施設サービスの実施状況 | (5)広報、プロモーション                                     | HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。                                                                | ×2 | ◎  | ◎最新情報をタイムリーにHPへ掲載し、アクセス数は目標値を大きく上回った。(実績10,091,451件、達成率168%)また、公式インスタグラムを開設し、SNS発信を強化した。(フォロワー1.6万人)                                                                  |
|      |             | (1)多様な利用者に配慮した施設設備                                | 施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。                                                                     | ×2 | ○  | ○ショップでは来館者のニーズを捉えた店舗づくりを行い、児童向け書籍の販売にも注力している。レストラン・カフェでは、展覧会とのコラボメニューを提供し、館の魅力向上が図られている。                                                                              |
|      |             | (2)案内・表示                                          | 館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。                                                          | ×1 | ○  | ○レストラン・カフェの管理手数料は目標の96%を達成した(実績20,712千円、目標21,480千円)。また、ミュージアムショップは目標の190%を達成した(実績17,222千円、目標9,072千円)。                                                                 |
|      |             | (3)館内サービス<br>(基本的サービス、飲食・物販施設)                    | 商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。                                                             | ×1 | ○  | ◎託児サービスの実施、手話研修の実施や、混雑緩和のためキッチンカーの設置、休憩スペースの増設等を行いホスピタリティ向上に取り組んでいる。                                                                                                  |
|      |             | (4)館内ホスピタリティ、苦情対応                                 | 委託業者等とともに綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。                                                            | ×1 | ◎  | ◎顧客満足度(総合満足度)は95.6%を達成した。                                                                                                                                             |
| 総合   | 方針と目標の達成状況  | (5)顧客満足度指標                                        | 総合満足度の割合                                                                                     | ×1 | ◎  | ◎利用者アンケートに基づき、サイン追加による導線の明確化、プランケット貸出、室内の暗さに対応する足元灯追加等を実施し、サービス向上に努めている。                                                                                              |
|      |             | (6)その他<br>(利用促進に向けた新たな取組)                         | 利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。                                                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                       |
|      |             |                                                   | ・各定性・定量目標を着実に達成している。<br>・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。<br>・多様な事業がバランスよく実施されている。              | ×2 | ◎  | ◎多彩で質の高い企画展と、それに連動するコレクション展を開催し、収蔵作品の魅力を発信するとともに、現代アートの振興と継承に寄与している。また、若手作家支援や教育普及等の活動においても、成果を挙げている。                                                                 |
|      |             |                                                   |                                                                                              |    |    |                                                                                                                                                                       |

【一次評価結果】

| 得点 | 一次評価結果 |
|----|--------|
| 63 | S      |

|     |      |   |        |
|-----|------|---|--------|
| 標準点 | 評価基準 | S | 59点以上  |
| 44点 |      | A | 55～58点 |
|     |      | B | 39～54点 |
|     |      | C | 38点以下  |

| 指定管理者の財務状況                    |
|-------------------------------|
| 財務状況には課題がなく、健全化に向けた取組が行われている。 |

| 特命要件の継続                                                                   | 有 | 無 |
|---------------------------------------------------------------------------|---|---|
| 運営にあたって、都政と連動し、時代の要請に柔軟かつ迅速に対応する。                                         | ○ |   |
| 幅広い分野における資料・作品の収集、保存・管理や調査研究を行うとともに、魅力的で創造性豊かな事業や展覧会を実施する等、専門性・学術性が極めて高い。 | ○ |   |
| 各施設の取り扱う幅広い分野の専門人材、ノウハウ、他機関とのネットワークを豊富に有する。                               | ○ |   |

※評価水準欄に記載された事項を中心としつつ、確認項目毎に実施内容を総合的に評価する。

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価(一次評価)

施設名: 東京都美術館

|                 |                 | 確認項目                           | 評価水準                                                                            | 配点 | 評価 | 評価理由                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------------|-----------------|--------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|----|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 管理状況            | 管理の実施状況         | (1)施設設備の管理<br>(施設の維持補修・修繕)     | 適切な保守点検・修繕等を行い、来館者の安全確保に努めている。                                                  | ×2 | ○  | ○公募棟の窓を外気の影響を受けにくくするためのペアガラス化工事を完了させるなど、必要に応じた修繕、補修等を着実に実施し、展示環境保全に努めた。                                                                                                                                                                                                                   |
|                 |                 | (2)危機管理<br>(防災・防犯への配慮、事故対応)    | 事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。                                                  | ×2 | ○  | ○地震・火災に対応した自衛防災訓練を2回実施したほか、全国美術館会議東京ブロック本部館として、都内美術館約60館に対する災害時の通報訓練を行うなど、積極的に危機管理に取り組んでいる。                                                                                                                                                                                               |
|                 |                 | (3)組織体制<br>(人員配置、人材育成の取組)      | 限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。                                                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 |                 | (4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組     | 個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を遵守する。                                   | ×1 | ○  | ○限られた人数の中で、コロナの5類移行後も感染拡大防止対策を継続して実施し、安全第一に美術館運営を行った。さらに、各種研修の実施に加えて、展示視察、作品調査等を目的とした国内外への出張を積極的に行い、展覧会の充実に向け取り組んだ。                                                                                                                                                                       |
|                 |                 | (5)業務の品質管理と自己評価                | 外部評価委員会の開催等を通し、外部の意見を積極的に取り入れている。                                               | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 | 財務の状況           | (1)施設の収支状況                     | 限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。                                                      | ×2 | ◎  | ○物価高騰に対応するために、一層の経費削減に努めるとともに、特別展や企画展で好評を博し、すべての展覧会で目標入場者数を上回った。さらに、レストラン・ショップ等の収入も好調であったことから、予算を大幅に上回る収入を確保した。                                                                                                                                                                           |
| 事業効果            | 事業の実施状況         | (2)外部資金等の活用                    | 助成金・協賛金等の外部資金獲得に積極的に取組む。                                                        | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 |                 | (3)都有財産等(物品・現金等)の管理            | 必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。                                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 |                 | (1)資料の管理<br>(分類整理、記録、保管)       | 適宜調査や補修等を行い、収蔵品を適切に管理している。                                                      | ×1 | ○  | ○コレクション展「動物園にて―東京都コレクションを中心に―」では、江戸東京博物館、写真美術館、現代美術館の収蔵品のみならず、上野動物園の所蔵品を美術的側面から紹介し、東京都のコレクションの鑑賞機会を積極的に提供した。目標入場者数を大幅に上回り、観覧者満足度96%と大好評であった。                                                                                                                                              |
|                 |                 | (2)資料の活用<br>(貸出・借受外)           | 他の都立文化施設の収蔵資料を活用することで、鑑賞の機会を提供し、有効活用を図る。・                                       | ×2 | ◎  | ○初期認知症を含む高齢者を対象とした鑑賞プログラムを行う台東区や台湾などの国内・海外事例の調査・研究を行い、研究報告会を実施するなど、海外の先進的な取組を調査し、それを国内に還元する取組を積極的に行った。                                                                                                                                                                                    |
|                 |                 | (3)調査・研究                       | 館独自の事業やICTを活用した事業等に関する調査研究等を行い、その成果を広く社会に還元する。                                  | ×2 | ○  | ○20年ぶりの大回顧展として好評を博し、観覧者満足度97%と高い評価を得た「マティス展」では、マティスの多岐にわたる芸術的実践の魅力を分かり易く伝え、コロナ禍後で初めて入場者数40万人台を達成した。また、「印象派 モネからアメリカへ ウスター美術館所蔵」展では、展示のデザインや季節感に溢れた作品の親しみやすさから評判を呼び、「印象派」を切り口とした宣伝効果もあり、予定の2倍以上の入場者数を記録した。感染拡大防止や良好な鑑賞環境保持の観点から、土日祝日及び会期終盤の平日の日時指定制を堅持しつつも、多くの方が「世界と日本の名品に出会える」特別展事業を展開した。 |
|                 |                 | (4)特別展の内容                      | 多様な視点で時代や地域を紹介する、質の高い芸術作品を用いた展覧会を開催する。                                          | ×2 | ◎  | ○特別展の入場者数は92,179人で、目標達成率は107.05%であった。                                                                                                                                                                                                                                                     |
|                 |                 | (5)特別展の入場者数                    | 入場者数 550,000人以上。                                                                | ×1 | ◎  | ○「若木珠奈展」では、「上野」「多文化共生」を切り口とした親しみやすい作品・展示構成と広報の相乗効果により、現代作家間で過去最高の入場者数を記録、観覧者満足度も97%と非常に高いものとなった。「上野アーティストプロジェクト2023 いちをうつす」展では、公募展にかかわる作家の魅力を効果的に伝えるとともに、手で触れて鑑賞できる「タッチカービング」や一部作品の触覚ソールの制作展示、文字通訳を導入した合計6回のトークイベントの実施など充実した展示、イベントにより、観覧者満足度94%と高い満足度を得た。                                |
|                 |                 | (6)企画展の内容                      | 創造や共生の場となり、「生きる糧としてのアート」と出会う場になるような展覧会を開催する。                                    | ×2 | ◎  | ○企画展の入場者数は60,378人で、目標達成率は149.2%であった。                                                                                                                                                                                                                                                      |
|                 |                 | (7)企画展の入場者数                    | 入場者数 40,480人以上。                                                                 | ×1 | ◎  | ○アートコミュニケーションとびらーの自発的なミーティング「とびらボ」は年間446回、3,994名参加と活発に行われたほか、初期の認知症の方も対象とした「Creative Ageing ずっとび」は、海外事例の調査研究を行いながら取組を行い、10月には国立アートリサーチセンター等が主催した健康・福祉とアートを考える国際会議にて日本を代表する事例として担当者が発表を行うなど、社会包摂を意識した多彩なプログラムを展開した。                                                                        |
|                 |                 | (8)教育普及事業(アートコミュニケーション事業)      | 子供、青少年、高齢者、障害者、外国人等が主体的に参加できるプログラムの充実により、社会的課題の解決に取り組むとともに、他の自治体及び他館への普及を図る。    | ×2 | ◎  | ○「Museum Start あいうえの」事業では上野の文化施設と連携し、特別支援学校なども含む学校プログラムやファミリープログラムを実施したほか、台東区の「オレンジカフェ」と連携した初期認知症の方のための鑑賞プログラムの実施、アートコミュニケーション事業を立ち上げた地方自治体に対する助言等、関係機関とのネットワークを拡大・強化した。                                                                                                                  |
|                 | 運営の実施状況         | (9)美術情報室、アートラウンジの運営            | 美術情報室について、ライブラリー機能に、館のアーカイブズの役割を加え、より広範で深い美術情報を提供する場とする。                        | ×1 | ○  | ○「若木珠奈展」と東京国立博物館「古代メキシコ展」とで連携し、新聞記事や公式サイトへの若木氏のメキシコ展へのコメント掲載や、メキシコ展の「子供の日」における若木氏によるワークショップ開催など、他館の特別展との連携という初めての取組により、これまでの現代作家展で最多の入場者数を記録したほか、全ての特別展で上野の商業施設と連携した告知を行い、特に印象派展では連携ポスター企画を上野の54店舗で実施し、入場者数増だけでなく上野全体の魅力向上にも寄与した。                                                         |
|                 |                 | (10)その他の事業                     | 公募展活性化事業等、その他の事業についても適切に実施している。                                                 | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 |                 | (1)休館日及び開館時間                   | ニーズを踏まえ臨時開館や開館延長を行っている。                                                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 |                 | (2)都及び関係機関との連携・協力              | 都や他の美術館等との連携・協力体制を維持・発展させる。                                                     | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 |                 | (3)地域連携                        | 地域と連携した事業展開・広報活動を行っている。                                                         | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 施設サービスの<br>実施状況 | 運営の実施状況         | (4)施設及び附帯設備の貸出                 | 公募展示室使用割合当時稼働率 100%及びその他貸出施設等についても有効活用に努める。                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 |                 | (5)広報、プロモーション                  | HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。                                                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 |                 | (1)多様な利用者に配慮した施設設備             | 施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。                                                        | ×2 | ○  | ○講堂前階段に防滑剤を塗布し、階段の転倒防止対策を講じた。                                                                                                                                                                                                                                                             |
|                 |                 | (2)案内・表示                       | 館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。                                             | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 |                 | (3)館内サービス<br>(基本的サービス、飲食・物販施設) | 商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。                                                | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 | 施設サービスの<br>実施状況 | (4)館内ホスピタリティ、苦情対応              | 委託業者等とともに綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。                                               | ×1 | ○  | ○レストラン等で前年度の約1.3倍、ショップで前年度の約2.1倍と、目標を大幅に上回る収益を上げた。事業者と連携して業務改善やコラボメニュー、グッズ開発等にも協力している。特別展のグッズ販売では、特にマティス展において目標の4倍近くの売上となった。                                                                                                                                                              |
|                 |                 | (5)顧客満足度指標                     | 総合満足度の割合                                                                        | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|                 |                 | (6)その他<br>(利用促進に向けた新たな取組)      | 利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。                                               | ×1 | ○  | ○顧客満足度(総合満足度)は96.1%で、前年の93.0%を上回った。                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 総合              | 方針と目標の<br>達成状況  | 基本方針と達成目標                      | ・各定性・定量目標を着実に達成している。<br>・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。<br>・多彩な事業がバランスよく実施されている。 | ×2 | ◎  | ○関係各機関と連携し、質の高い展示・研究を着実に実施するとともに、アート・コミュニケーション事業では多彩なプログラムを展開し、社会包摂を意識した事業にも積極的に取り組むなど、美術の振興と発展に貢献している。                                                                                                                                                                                   |

|        |  |
|--------|--|
| 特記事項   |  |
| 要改善事項等 |  |

【一次評価結果】

| 得点 | 一次評価結果 |
|----|--------|
| 62 | S      |

| 標準点 | 評価基準 | S | 58点以上  |
|-----|------|---|--------|
| 43点 |      | A | 54～57点 |
|     |      | B | 38～53点 |
|     |      | C | 37点以下  |

| 指定管理者の財務状況                    |
|-------------------------------|
| 財務状況には課題がなく、健全化に向けた取組が行われている。 |

| 特命要件の継続                                                                   | 有 | 無 |
|---------------------------------------------------------------------------|---|---|
| 運営にあたって、都政と連動し、時代の要請に柔軟かつ迅速に対応する。                                         | ○ |   |
| 幅広い分野における資料・作品の収集、保存・管理や調査研究を行うとともに、魅力的で創造性豊かな事業や展覧会を実施する等、専門性・学術性が極めて高い。 | ○ |   |
| 各施設の取り扱う幅広い分野の専門人材、ノウハウ、他機関とのネットワークを豊富に有する。                               | ○ |   |

※評価水準欄に記載された事項を中心としつつ、確認項目毎に実施内容を総合的に評価する。



令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価(一次評価)

施設名:東京文化会館

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

|      |            | 確認項目                                   | 評価水準                                                                            | 配点 | 評価 | 評価理由                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|------|------------|----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|----|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 管理状況 | 管理の実施状況    | (1)施設設備の管理<br>(施設の維持補修・修繕)             | 適切な保守点検・修繕等を行い、来館者の安全確保に努めている。                                                  | ×2 | ○  | ○定期点検の報告に基づく迅速な修繕を実施し、来場者の安全を確保している。館内各所でこの日の発生に対して早急な対応を行い根絶した。<br>○年2回の防災訓練では、館内委託事業者を含めたスタッフ全員で、消火器やAEDの使用訓練等、防災スキルの向上のための積極的な姿勢で取組んだ。一方、舞台設置時の事故が複数発生した。舞台スタッフ間における情報共有や確認作業の徹底が必要。<br>○情報セキュリティ研修を実施し、個人情報紛失・漏洩等の事故防止を図っている。また、参考事例を職員に共有し、事故発生時の対応の周知することで、危機意識を向上させている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|      |            | (2)危機管理<br>(防災・防犯への配慮、事故対応)            | 事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。                                                  | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (3)組織体制<br>(人員配置、人材育成の取組)              | 限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。                                                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組             | 個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を遵守する。                                   | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (5)業務の品質管理と自己評価                        | 外部評価委員会の開催等を通し、外部の意見を積極的に取り入れている。                                               | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事業効果 | 財務の状況      | (1)施設の収支状況                             | 限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。                                                      | ×2 | ◎  | ◎利用料金等収益の増、自主事業・委託事業費用の減により、収支は黒字に転じた。<br>○劇場・音楽堂等機能強化推進事業のうち、地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業に採択された。また、民間からの助成金及び協賛金も獲得した。<br>○物品管理は適切に行っている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (2)外部資金等の活用                            | 助成金・協賛金等の外部資金獲得に積極的に取組む。                                                        | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (3)都有財産等(物品・現金等)の管理                    | 必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。                                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      | 事業の実施状況    | (1)施設の貸出<br>(大ホール、小ホール)                | 大ホール稼働率 86%以上、小ホール稼働率 76%以上。                                                    | ×2 | ◎  | ◎大ホールの稼働率が94.0%、小ホールの稼働率が85.2%で、目標を上回った。大ホールは国際情勢等の影響により、一部の海外公演の中止や日程繰りが発生したが、これらに伴う空き日については国内団体と調整を図り、公演実施に繋げ稼働率の目標を達成させた。<br>○舞台芸術創造事業「曾根崎心中」は、異なるジャンルのコラボレーションの創作初演として実施し、入場者数目標に対し117%を達成した。<br>○東京音楽コンクールは弦楽部門ほか2部門を開催した。国外からの応募者数が回復しており、コンクールは安定した魅力を保っている。さらに、才能を持つ若手音楽家を発掘するだけでなく、各事業へ東京音楽コンクール入賞者等を積極的に起用し、その後の活躍に繋げる重要な役目を果たしている。<br>○シアターデビュー・プログラムでは、対象年齢への招待枠を設け、文化啓蒙・教育活動に取り組んだ。また、コンピタル・プロジェクトとして障害や年齢、社会的背景に関わらず参加できるプログラムの実施やアウトリーチなど、社会包摂・社会課題の解決に向けた取組を行っている。他館連携事業として、館が企画したミュージックワークショップを千葉、浦安、川崎の文化施設で館「協力」のもと実施し、館のワークショップリーダーが出演した。<br>○「東京文化会館メンバーズ」メールマガジンは、ニーズを的確に捉えた有益な情報発信ツールとなっており、新たな受信会員が着実に増加している。                                                        |
|      |            | (2)施設の貸出<br>(リハーサル室、会議室等)              | 会議室等について積極的な貸出を行う。                                                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (3)芸術文化の振興に関する事業<br>(創造・発信)            | 質の高い創造を行い、全国への幅広い成果の波及を図るとともに、オンラインプログラムの製作・配信など、最先端技術の活用にも取り組む。                | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (4)芸術文化の振興に関する事業<br>(育成・支援)            | 才能を持つ新進・若手音楽家を発掘、起用し育成を図る。                                                      | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (5)芸術文化の振興に関する事業<br>(次世代への投資・社会的課題の解決) | 子供や高齢者、障害者などに向けたワークショップ・アウトリーチ活動を積極的に行い、音楽文化の継承を図るとともに、社会的課題解決に取り組む。            | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (6)音楽資料室の運営                            | 利用実態等を踏まえた運営を行い、顧客満足度を向上させる。                                                    | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (7)その他の事業                              | 「東京文化会館メンバーズ」の運営等、その他の事業についても適切に実施している。                                         | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      | 運営の実施状況    | (1)休館日及び開館時間                           | ニーズを踏まえ臨時開館や開館延長を行っている。                                                         | ×1 | ○  | ○コンサートやワークショップ等幅広いジャンルで国内外の文化施設と連携し、全国の文化施設を牽引する館としての役割を果たした。<br>○「夏休み子ども音楽会」は、地域の文化施設等との連携により、上野地域の活性化に繋がっている。<br>○ホームページの内容の充実、英語でのX(旧Twitter)投稿などを継続して行い、主催事業の東京都LINEアカウントでの告知、マスコミへの定期的な公演情報提供の開始など、より多くの人に館の事業を知ってもらうため日々広報に努めるほか、Instagramでも公演や建築の写真を投稿することで、館の魅力を効果的に発信している。<br>○デフリンピックに向けた「ウェルカムプロジェクト」の3か年の計画の1年目として、「情報サポート」のための手話言語等の研修の実施や、緊急時サインや触知図の作成を進め、館内アクセシビリティのさらなる向上を図っている。<br>○基本的な感染症対策を継続しながら、バーカウンター等を通常営業に戻した。ショップでは来館者層のニーズに応える商品ラインナップを提供したほか、オリジナルグッズの制作や、主催事業や催事と連携した企画販売を実施し、館全体の魅力向上を図っている。<br>○ショップ・レストラン管理手数料としては、コロナ禍前と遜色ない収益を確保し、目標に対して136%を達成した。<br>○顧客満足度(総合満足度)は、96.9%を達成した。<br>○新型コロナウイルスの5類移行後、利用者から要望の多かったホワイエのソファの再設置とクロークの完全再開を行い、サービスの復活に取組んだ。 |
|      |            | (2)都及び関係機関との連携・協力                      | 都や他のホール・劇場等との連携・協力体制を維持・発展させる。                                                  | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (3)地域連携                                | 地域と連携した事業展開・広報活動を行っている。                                                         | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (4)広報、プロモーション                          | HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。                                                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (1)多様な利用者に配慮した施設設備                     | 施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。                                                        | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (2)案内・表示                               | 館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。                                             | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (3)館内サービス<br>(基本的サービス、飲食・物販施設)         | 商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。                                                | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (4)館内ホスピタリティ、苦情対応                      | 委託業者等とも綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。                                                 | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (5)顧客満足度指標                             | 総合満足度の割合                                                                        | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|      |            | (6)その他<br>(利用促進に向けた新たな取組)              | 利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。                                               | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 総合   | 方針と目標の達成状況 | 基本方針と達成目標                              | ・各定性・定量目標を着実に達成している。<br>・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。<br>・多彩な事業がバランスよく実施されている。 | ×2 | ○  | ○「音楽・舞台芸術の殿堂」にふさわしい良質な公演の鑑賞機会を確保すると同時に、次世代への音楽文化の継承と教育普及、社会包摂・社会課題の解決といった今後より一層重視される課題にも、力を入れて取り組んでいる。コロナ禍からの回復に伴うサービスの再開など、利用者の利便性の向上に取り組んだ。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |

|        |  |
|--------|--|
| 特記事項   |  |
| 要改善事項等 |  |

【一次評価結果】

| 得点 | 一次評価結果 |
|----|--------|
| 49 | A      |

|     |      |   |        |
|-----|------|---|--------|
| 標準点 | 評価基準 | S | 51点以上  |
| 38点 |      | A | 48～50点 |
|     |      | B | 34～47点 |
|     |      | C | 33点以下  |

| 指定管理者の財務状況                    |
|-------------------------------|
| 財務状況には課題がなく、健全化に向けた取組が行われている。 |

| 特命要件の継続                                                                   |   |   |
|---------------------------------------------------------------------------|---|---|
| 特命要件                                                                      | 有 | 無 |
| 運営にあたって、経営と連動し、時代の要請に柔軟かつ迅速に対応する。                                         | ○ |   |
| 幅広い分野における資料・作品の収集、保存・管理や調査研究を行うとともに、魅力的で創造性豊かな事業や展覧会を実施する等、専門性・学術性が極めて高い。 | ○ |   |
| 各施設の取り扱う幅広い分野の専門人材、ノウハウ、他機関とのネットワークを豊富に有する。                               | ○ |   |

※評価水準欄に記載された事項を中心としつつ、確認項目毎に実施内容を総合的に評価する。

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価(一次評価)

施設名:東京芸術劇場

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

|        |             | 確認項目                                   | 評価水準                                                                                   | 配点 | 評価 | 評価理由                                                                                                                                                                                              |
|--------|-------------|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 管理状況   | 管理の実施状況     | (1)施設設備の管理<br>(施設の維持補修・修繕)             | 適切な保守点検・修繕等を行い、来館者の安全確保に努めている。                                                         | ×2 | ○  | ○自衛消防訓練や豊島区等関係機関と連携した訓練を着実に実施したほか、舞台設備について計画に基づいた改修を適切に行っている。<br>△広報媒体の事故が年間5件(うち2件は同じ広報媒体)発生するなど、再発防止に向けた対応が不十分だった。                                                                              |
|        |             | (2)危機管理<br>(防災・防犯への配慮、事故対応)            | 事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。                                                         | ×2 | △  |                                                                                                                                                                                                   |
|        | 財務の状況       | (3)組織体制<br>(人員配置、人材育成の取組)              | 限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。                                                                | ×1 | ○  | ○委託業者等を含め、情報共有や意見交換を積極的に行い、連携を密にするともに、適切な人員配置を検討、組織体制の強化を図ったことで、館運営の効率性向上に努めた。                                                                                                                    |
|        |             | (4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組             | 個人情報情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を遵守する。                                        | ×1 | ○  | ○館独自のハラスメントガイドラインを制定し、運用を開始するとともに、各カンパニーへの周知や稽古開始前の読み合わせ等を行い、ガイドラインの浸透とコンプライアンス意識の向上に努めた。                                                                                                         |
|        |             | (5)業務の品質管理と自己評価                        | 外部評価委員会の開催等を通し、外部の意見を積極的に取り入れている。                                                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                   |
|        |             | (1)施設の収支状況                             | 限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。                                                             | ×2 | ○  | ○適切な事業計画と予算配分を行い、収支状況の改善に尽力した。                                                                                                                                                                    |
|        |             | (2)外部資金等の活用                            | 助成金・協賛金等の外部資金獲得に積極的に取組んでいる。                                                            | ×1 | ○  | △建物管理委託業者の不適切な鍵の貸出体制により、機械室等のマスターキーを紛失する事故が発生させた。                                                                                                                                                 |
|        |             | (3)都有財産等(物品・現金等)の管理                    | 必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。                                                            | ×1 | △  |                                                                                                                                                                                                   |
|        | 事業の実施状況     | (1)施設の貸出<br>(大ホール、中ホール、小ホール)           | 稼働率について、大ホール 52%以上、中ホール 73%以上、小ホール1 80%以上、小ホール2 78%以上。                                 | ×2 | ◎  | ◎大ホール:76.8%、中ホール:99.2%、小ホール1:97%、小ホール2:97.2%と、高い稼働率を維持した。                                                                                                                                         |
|        |             | (2)施設の貸出<br>(展示室、リハーサル室、会議室)           | 展示室やリハーサル室等について積極的な貸出を行う。                                                              | ×1 | ○  | ○「シアターオペラ」では、地方のホールと共同で制作したオペラを上演、各メディアに取り上げられたほか、鑑賞者のうち、初めてのオペラ鑑賞者数が14%と、新規層の取り込みを成功させた。また、「ボンクリ・フェス2023」では充実したコンテンツを企画・上演したことで、過去最多の4000人を超える入場者数を記録した。                                         |
|        |             | (3)芸術文化の振興に関する事業<br>(舞台芸術)             | 質の高い事業を発信しつつ、地方館との連携強化や国際的な事業展開を行うとともに、オンラインプログラムの製作など、最先端技術の活用にも取り組んでいる。              | ×2 | ○  | ○「兎、波を走る」が、第31回読売演劇大賞で優秀作品賞を受賞、ステージじあ「演劇ファンが選んだ2023年の演劇ベスト10」の3位にランクインするなど、高い評価を得た。また、東京芸術祭で実施した「金夢島」では、フランス「太陽劇団」の22年ぶりの来日公演を実現させ、多数のメディアに掲載される等大きな話題を呼び、また外部評価委員からも公演を表現できたこと自体が評価に値する等高く評価された。 |
|        |             | (4)芸術文化の振興に関する事業<br>(育成・支援)            | 質の高い事業を発信しつつ、地方館との連携強化や国際的な事業展開を行うとともに、オンラインプログラムの製作など、最先端技術の活用にも取り組んでいる。              | ×2 | ◎  | ◎「高校生と顧問の先生方のための劇場ワークショップ」では、目標比46%と大きく上回る参加者を記録し、高校生へ舞台技術を学ぶ機会を提供することに貢献した。また、若手劇団の育成を主軸に据えた事業である「芸術eyes」では、提携公演の「ハートランド」で第68回岸田國士戯曲賞が作家が受賞するなど、大きな成果を上げた。                                       |
|        |             | (5)芸術文化の振興に関する事業<br>(次世代への投資・社会的課題の解決) | 子供、高齢者、障害者等多様な主体を対象に、劇場を身近に感じてもらえるような教育普及プログラムを企画・実施し、次世代に舞台芸術を継承するとともに、社会的課題の解決に取り組む。 | ×1 | ◎  | ◎東京のはら表現部やホワイトハンドコーラス、社会共生セミナーの実施など、様々な社会包摂プログラムに取組んでいる。また、バックステージツアーや劇場ツアーを積極的にを行い、参加者は目標の121%（920人）、満足度も97%～100%と高く、舞台芸術の関心を高め、劇場を身近に感じてもらえるような企画を行っている。                                        |
|        |             | (6)芸術文化の振興に関する事業<br>(劇場の賑わい創造事業ほか)     | 多様な人々がともに参加できる、楽しく賑わいのある空間を創出する。                                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                   |
|        |             | (7)芸術文化の振興に関する事業<br>(劇場の賑わい創造事業ほか)     | 多様な人々がともに参加できる、楽しく賑わいのある空間を創出する。                                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                   |
|        |             | (8)バイオルガンの保守・管理及び活用                    | バイオルガンを活用し、オルガン音楽の魅力を普及させる。                                                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                   |
|        |             | (9)その他の事業                              | 水天宮ビートの運営等、その他の事業についても適切に実施している。                                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                   |
|        | 運営の実施状況     | (1)休館日及び開館時間                           | ニーズを踏まえ臨時閉館や開館延長を行っている。                                                                | ×1 | ○  | ◎「フィルハーモニード・バリ」との提携を活用したアカデミーの開催やアジア4都市の劇場と連携し教育プログラムを実施するなど、海外劇場との連携を強化に行ったほか、国内のホールと共同してオペラの制作を実施する等、国内劇場との協力及び連携した事業展開を実施した。                                                                   |
|        |             | (2)都及び関係機関との連携・協力                      | 都や他のホール・劇場等との連携・協力体制を維持・発展させる。                                                         | ×2 | ◎  | ◎豊島区と立教大学による共同事業「豊島こども大学」に、劇場ツアーの受け入れへ協力を行ったほか、池袋西口で開催されるイベントの会議・交流会に継続的に参加した。                                                                                                                    |
|        |             | (3)地域連携                                | 地域と連携した事業展開・広報活動を行っている。                                                                | ×2 | ○  | ○館のHPの年間PV数の目標を達成したほか、X(旧Twitter)のフォロワー数も公共ホールの中で最上位のフォロワー数を維持した。また、公式Instagramも新たに開設するなど、広報媒体の拡充に努めた。一方、広報媒体での誤記等の事故が複数回発生し、広報物を発信する際の体制及びフォローを改善した。                                             |
|        |             | (4)広報、プロモーション                          | HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。                                                          | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                   |
|        | 施設サービスの実施状況 | (1)多様な利用者に配慮した施設設備                     | 施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。                                                               | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                   |
|        |             | (2)案内・表示                               | 館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。                                                    | ×1 | ○  | ○館内バリアフリーガイドや公演に伴った福祉サービスなど鑑賞のサポートに関する情報をHP上に掲載し、館内のアクセシビリティ向上に努めている。                                                                                                                             |
|        |             | (3)館内サービス<br>(基本的サービス、飲食・物販施設)         | 商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。                                                       | ×1 | ○  | ○販売促進や環境整備といった意見交換のためにテナント連絡会を定期的に実施し、テナントおよび館との間の密な情報共有に努めた。                                                                                                                                     |
|        |             | (4)館内ホスピタリティ、苦情対応                      | 委託業者等とともに綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。                                                      | ×1 | ○  | ○委託業者等と綿密な連絡体制を維持するため、館内連絡会や運営サービス連絡会議を実施し、情報共有や意見交換を図ることで委託業者と館の連携強化を行った。                                                                                                                        |
|        |             | (5)顧客満足度指標                             | 総合満足度の割合                                                                               | ×1 | ◎  | ◎顧客満足度(総合満足度)96.5%と、高い水準を維持した。                                                                                                                                                                    |
|        |             | (6)その他<br>(利用促進に向けた新たな取組)              | 利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。                                                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                   |
| 総合     | 方針と目標の達成状況  | 基本方針と達成目標                              | ・各定性・定量目標を着実に達成している。<br>・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。<br>・多様な事業がバランスよく実施されている。        | ×2 | ○  | ○芸術文化の創造発信拠点としての役割を果たすため、音楽・舞台芸術ともに質の高い作品を発信している。また社会共生や人材育成など、各種の社会的課題の解決に向けた事業も積極的に推進している。                                                                                                      |
| 特記事項   |             |                                        |                                                                                        |    |    |                                                                                                                                                                                                   |
| 要改善事項等 |             |                                        |                                                                                        |    |    |                                                                                                                                                                                                   |

【一次評価結果】

| 得点 | 一次評価結果 |
|----|--------|
| 45 | B      |

|     |      |   |        |
|-----|------|---|--------|
| 標準点 | 評価基準 | S | 52点以上  |
| 39点 |      | A | 49～51点 |
|     |      | B | 35～48点 |
|     |      | C | 34点以下  |

指定管理者の財務状況

財務状況には課題がなく、健全化に向けた取組が行われている。

特命要件の継続

| 特命要件                                                                      | 有 | 無 |
|---------------------------------------------------------------------------|---|---|
| 運営にあたって、都政と連動し、時代の要請に柔軟かつ迅速に対応する。                                         | ○ |   |
| 幅広い分野における資料・作品の収集、保存・管理や調査研究を行うとともに、魅力的で創造性豊かな事業や展覧会を実施する等、専門性・学術性が極めて高い。 | ○ |   |
| 各施設の取り扱う幅広い分野の専門人材、ノウハウ、他機関とのネットワークを豊富に有する。                               | ○ |   |

※評価水準欄に記載された事項を中心としつつ、確認項目毎に実施内容を総合的に評価する。

令和5年度 東京都江戸東京博物館外6施設指定管理者管理運営状況評価(一次評価)

施設名:東京都庭園美術館

※評価:◎水準を上回る(2点) ○水準どおり(1点) △水準を下回る(0点)

|             |            | 確認項目                                  | 評価水準                                                                                             | 配点 | 評価 | 評価理由                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------------|------------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 管理状況        | 管理の実施状況    | (1)施設設備の管理<br>(施設の維持補修・修繕)            | 適切な保守点検・修繕を行い、来館者の安全確保に努めている。<br>重要文化財としての旧朝香宮邸本館・茶室や庭園の維持保全のため、適切な管理に努めている。                     | ×2 | ◎  | ◎重要文化財である本館、茶室、庭園等を適正に維持管理し、良好な状態を保っている。<br>本館の屋内消火栓設備(ホースやノズルなど)の更新を行うなど、館内の安全性の確保を推進した。<br>○サインボードやメッセージボードを用いて災害弱者に向けた自衛消防訓練を実施し、あらゆる人々に開かれた美術館としての備えを整えている。<br>◎開館40周年記念事業では館内でプロジェクトチームを組織し一体となって検討を進めるなど、従来の係・担当を超えた体制で事業を進める工夫が見られた。展覧会、庭園・茶室を活用した事業、映像コンテンツの積極的な配信、地域連携・共生社会の実現に向けた事業等、厥られた職員数で効率的に実施した。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|             |            | (2)危機管理<br>(防災・防犯への配慮、事故対応)           | 事故発生時、適切な対応を行い、速やかに都へ報告を行っている。                                                                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (3)組織体制<br>(人員配置、人材育成の取組)             | 限られた職員数で館の効率的な運営を図っている。                                                                          | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (4)各種法令等の遵守、個人情報保護・情報公開の取組            | 個人情報紛失・漏洩等事故の未然防止に努め、情報セキュリティポリシーその他法令等を遵守する。                                                    | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (5)業務の品質管理と自己評価                       | 外部評価委員会の開催等を通し、外部の意見を積極的に取り入れている。                                                                | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             | 財務の状況      | (1)施設の収支状況                            | 限られた予算を効率的に執行し、収入を確実に確保する。                                                                       | ×2 | ○  | ○特に自主事業・収益事業(旧付帯事業)で予算を超える収益をあげられた。<br>○年間協賛を3社確保し、安定的に外部資金獲得している。<br>△消火装置等の保全物品について、都に使用不適格品の報告をしないまま廃棄していた。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 事業効果        | 事業の実施状況    | (2)外部資金等の活用                           | 助成金・協賛金等を通じた外部資金獲得に積極的に取り組む。                                                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (3)都有財産等(物品・現金等)の管理                   | 必要に応じ都へ報告を行い、適切に物品等を管理している。                                                                      | ×1 | △  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (1)資料の管理<br>(収集、分類整理、記録、保管)           | 東京都の「収集の基本方針」に基づき、質の高い作品を収集し、適正な環境で保管する。                                                         | ×2 | ○  | ○方針に沿った美術品・資料を収集し、また、朝香宮家旧蔵の家具3点、彫刻作品1点の計4件について、状態調査及び修復を行い、建物公開事業等の充実を図っている。<br>○ホームページのリニューアルにあわせて新たにコレクション頁を立ち上げ、収蔵作品データを館HPで公開するとともに、ToMuCoとも連携させることで横断検索も可能とするなど、作品情報の公開推進を図っている。建物公開展の3Dオンラインビューイングの公開や展覧会後もアーカイブ化するなど、会期終了後も継続して鑑賞できる環境を提供している。<br>○紀要の発行およびWEB公開を行い、研究結果を広く速やかに発信できた。<br>◎建物公開展は来場者の満足度が97.2%と極めて高く、文化財の価値の理解につながる鑑賞機会を多くの方に提供できている。<br>◎建物公開展の入場者数は目標を大きく上回る44,295人(達成率123%)となった。<br>◎新たなガーデンマップを作成しガーデンツアーやワークショップで活用するなど庭園の魅力を積極的に伝える取組を行っている。<br>◎企画展はいずれの展覧会も来場者の満足度95%以上と非常に高く、館の空間特性の可能性を拡大する企画を提供し、新たな魅力を発信している。<br>◎障害者や乳幼児と家族対象のアクセシビリティプログラムを新たに「フラットデー」として平日に設定して実施するなど、あらゆる人々に開かれた美術館として鑑賞機会拡大を図っている。<br>◎年間バスポート、庭園バスポートは早い段階で完売しており、来館者のニーズに応えている。開館40周年として、多彩なイベント開催や駅看板・デジタルサインージ・特設サイト等を活用した情報発信、公式ウェブサイトの全面リニューアルなど、館の活動を国内外に発信し、ファン層の拡大を進めた。 |
|             |            | (2)資料の活用<br>(貸出・借受外、資料情報システム、収蔵品の公開等) | 作品貸与やデジタル・アーカイブに積極的に取り組み、収蔵作品の効果的な活用を図る。                                                         | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (3)調査・研究                              | 国際的な視点を踏まえた調査研究を行い、その成果を紀要やシンポジウム等で都民に還元する。                                                      | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (4)建物・庭園公開事業の内容                       | 旧朝香宮邸や庭園の調査研究に基づき、その文化財としての価値を様々な観点から紹介する建物公開展を実施する。                                             | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (5)建物・庭園公開事業の入場者数                     | 入場者数36,000人以上。                                                                                   | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (6)企画展の内容                             | 館の基本方針を踏まえ、空間特性を活かしながら、国内外の芸術芸術を魅力的に紹介する。                                                        | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (7)企画展の入場者数                           | 入場者数96,000人以上。                                                                                   | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (8)教育普及事業                             | 子供、青少年、障害者や高齢者、子育て世代、外国人等あらゆる人々が参加できるワークショップや各種イベント等の開催を通じ、社会的課題の解決に取り組むとともに、多くの人に文化財の価値や意義を伝える。 | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (9)その他の事業                             | ファン層の拡大に向け、バスポートの戦略的な運営を図る。                                                                      | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             | 運営の実施状況    | (1)休館日及び開館時間                          | ニーズを踏まえ臨時閉館や開館延長を行っている。                                                                          | ×1 | ◎  | ◎桜開花期、紅葉期、サマーナイトミュージアムで夜間開館を実施するとともに、40周年事業でプロジェクションマッピングを開催するなど、鑑賞機会の充実及び夜間の魅力向上を図っている。<br>◎国立科学博物館附属自然教育園との相互割引実施や区のミュージアムネットワークへ参加し事業・広報連携を行うなど、関連施設との連携を強化した。<br>◎茶室を活用した「光華倶楽部」では、区内の大使館と高校が茶会を通じて文化交流を図る場を提供し、地域の連携を強化した。ホテル雅叙園東京との相互割引の実施や、港区と連携したガーデンコンサート開催など地域連携の強化を図っている。<br>◎世界的ファッションブランドによる大規模アートイベントを試行的に実施し、ユニークな認知度やブランド力の向上にも大きく寄与した。<br>◎ウェブサイトのリニューアルを実施し、機能性を損なうことなく庭園らしい芸術性を活かしたデザインとするとともにアクセシビリティの向上を図ったことで、リニューアル後の閲覧数は順調に増加している。(1,477,404PV→2,279,327PV(801,923増))                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|             |            | (2)都及び関係機関との連携・協力                     | 都や他の美術館等との連携・協力体制を維持・発展させる。                                                                      | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (3)地域連携                               | 地域と連携した事業展開・広報活動を行っている。                                                                          | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (4)施設及び附帯設備の貸出                        | 幅広い用途にて貸し出しを図るとともに、リピーターを増やすことで、稼働率向上を図る。                                                        | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (5)広報、プロモーション                         | HPやSNSをはじめとする様々な媒体での魅力発信に努める。                                                                    | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 施設サービスの実施状況 |            | (1)多様な利用者に配慮した施設設備                    | 施設設備面におけるバリアフリー化を推進している。                                                                         | ×2 | ○  | ○バリアフリー情報ページを充実させ、誰もが安心して来館できるように必要な情報の提供を進めている。<br>○情報のバリアフリー化や、ウェブサイトのリニューアルに際してのアクセシビリティ向上に積極的に取り組み、例えばカレンダーを視覚的にも読み上げても分かりやすいデザインにするなど工夫を行っており、利用者から非常に高い評価を受けている。<br>○レストラン・カフェでは展覧会の内容とリンクしたメニュー展開などにより高い収益を上げることができている。正門横ショップは館とのコラボレーション展示を実施し、館の情報発信機会の充実を図ることができた。新館ショップは40周年記念グッズ等の販売により売上増を図ることができた。<br>◎顧客満足度(総合満足度)は、97.2%を達成した。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (2)案内・表示                              | 館内サイン等について、多言語対応、バリアフリー化を積極的に進めている。                                                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (3)館内サービス<br>(基本的サービス、飲食・物販施設)        | 商品の充実等を図り、魅力的な飲食・物販施設等の運営を行っている。                                                                 | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (4)館内ホスピタリティ、苦情対応                     | 委託業者等とも綿密に連絡を取り、ホスピタリティの向上に努める。                                                                  | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (5)顧客満足度指標                            | 総合満足度の割合                                                                                         | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|             |            | (6)その他<br>(利用促進に向けた新たな取組)             | 利用者アンケート等により顧客ニーズを把握し、サービス向上に努める。                                                                | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 総合          | 方針と目標の達成状況 | 基本方針と達成目標                             | ・各定性・定量目標を着実に達成している。<br>・事業計画に基づく、適切かつ継続的な事業運営が行われている。<br>・多彩な事業がバランスよく実施されている。                  | ×2 | ◎  | ◎令和5年度は開館40周年の節目として、館を挙げて多彩なプログラムを企画・実施しており、各展覧会の満足度も89%以上、観覧者数も昨年度から大幅に増加し、最も目標達成率となった。建物公開展や企画展だけでなく、地域連携事業やフラットデーの実施など、多様な鑑賞者に来館機会を提供している。また館の魅力向上の方向性を示す「グランドデザイン」を作成し、館にても開かれた美術館を実現する強い姿勢を打ち出している。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

| 特記事項  |
|-------|
| 更改事項等 |

【一次評価結果】

| 得点 | 一次評価結果 |
|----|--------|
| 66 | S      |

|     |      |   |        |
|-----|------|---|--------|
| 標準点 | 評価基準 | S | 58点以上  |
| 43点 |      | A | 54～57点 |
|     |      | B | 38～53点 |
|     |      | C | 37点以下  |

| 指定管理者の財務状況                                                                |   |   |
|---------------------------------------------------------------------------|---|---|
| 財務状況には課題がなく、健全化に向けた取組が行われている。                                             |   |   |
| 特命要件の継続                                                                   |   |   |
| 特命要件                                                                      | 有 | 無 |
| 運営にあたって、都政と連動し、時代の要請に柔軟かつ迅速に対応する。                                         | ○ |   |
| 幅広い分野における資料・作品の収集、保存・管理や調査研究を行うとともに、魅力的で創造性豊かな事業や展覧会を実施する等、専門性・学術性が極めて高い。 | ○ |   |
| 各施設の取り扱う幅広い分野の専門人材、ノウハウ、他機関とのネットワークを豊富に有する。                               | ○ |   |

※評価水準欄に記載された事項を中心としつつ、確認項目毎に実施内容を総合的に評価する。

1. 東京体育館

管理状況

| 適切な管理の履行<br>協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                       |
|----------------------------------------------------|----|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                            | ×2 | ○  | (5) 優先受付の実施について、令和6年度分・令和7年度分ともに都と十分に調整したうえで対応している。<br>特に、令和7年度には世界陸上やデフリンピック等が行われるため、事前に都と使用施設や期間を確認するとともに、利用団体への案内など、優先受付が円滑に行われるための案内内容を都へ提案し、実施している。<br>施設を有効的に活用できる大型大会等を引き続き誘致するほか、新規の利用について調整を行っている。 |
| (2) 施設の清掃（清潔さ）                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 施設の警備                                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                             |
| (4) 人員配置及び人材育成の取組                                  | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                             |
| (5) 施設の提供について                                      | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                             |
| 法令等の遵守<br>個人情報保護、報告等は適切に行われているか                    | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                       |
| (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                                | ×1 | ◎  | (1) 個人情報保護規程およびマニュアル等の書類を策定し、それらに則った管理運営を実施している。<br>個人情報の取扱いに関する管理責任者が明確化されている。<br>新人研修時には「個人情報保護研修」と「理解度確認テスト」を、eラーニング研修では全職員を対象に「身近な事例で学ぶ情報セキュリティ」の「確認テスト」を行った。また、新たな取組として、専門家による動画での研修を令和6年3月に実施した。      |
| (2) 情報公開の取組                                        | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 環境配慮への取組                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                             |
| (4) 各種法令等の遵守                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                             |
| 緊急時の対応<br>災害や事故への備えが適切に行われているか                     | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                       |
| (1) 都への報告・連絡                                       | ×1 | ○  | (1) 事業団の報告体制を整備し、都へ迅速に報告するための連絡体制が整備されている。<br>(3) 救急対応案件が発生した際は、救急車や救急隊の誘導や状況説明などを適切に行いつつ、救急対応カードまたは事故報告書等に取り纏め、原則、対応後即時に東京都へ報告する体制を整備している。                                                                 |
| (2) 防災への配慮・緊急時対策                                   | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 事故への対応                                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                             |
| 適切な財務運営・財産管理<br>適切な財務運営・財産管理が行われているか               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                       |
| (1) 収支状況（安定的な運営）                                   | ×2 | △  | (1) 事業計画に基づき適切に執行しているが、指定管理者業務収支としてマイナスとなってしまった。<br>(3) 物品管理一覧表と現物及び管理番号の照合点検を適切に実施し、東京都への報告を行っている。                                                                                                         |
| (2) 経理処理                                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 物品の管理                                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                             |

事業効果

| 利用状況<br>利用促進効果                  | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|---------------------------------|----|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 利用状況                        | ×2 | ○  | (1) 個人利用者数（月額利用含む）は次の通りであった。<br>①令和4年度実績 275,229人<br>②令和5年度実績 293,065人<br>通常営業していたH29年度と比較し、約59%の利用者数であった。                                                                                                                                                                                                                |
| 事業の取組<br>事業計画通りのサービスが提供されているか   | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ◎  | (1) 2025年にデフリンピック大会が開催されることを見据え、2月10日のパラスポーツ交流会ではデフバレーやシットینگバレーを新たなメニューとして取り入れた。<br>(5) 利用日の属する月の2ヵ月前の初日から、メインは施設利用料の50%割引、サブは半面利用の受付等の割引制度を提案・整備しており、ホームページにて空き状況とともに案内している。<br>(7) 「メディア向け体験会」の実施や、インフルエンサーを活用した情報発信等、施設の稼働率を上げる取組を推進した。<br>(8) 都の重点施策であるHTTへの協力として、空調環境の適正化、昼休憩時の執務室の消灯、催物終了後の速やかな空調の停止や照明の減灯等に取り組んだ。 |
| (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (8) 都の施策への協力等                   | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 42 点 | B      |

|        |         |   |           |
|--------|---------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準 ※2 | S | 46点以上     |
| 34 点   |         | A | 43点 ～ 45点 |
|        |         | B | 30点 ～ 42点 |
|        |         | C | 29点以下     |

- ※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。
- ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                                                                                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表団体においては、借入金が存在せず、業務の見直しによりようやく黒字化した公的機関であることから問題はないであろう。構成団体は(株)オーエンスについては問題は見られないが、(株)ティップネスについては4期連続赤字の状況を脱却したものの、債務超過状況は続いており懸念は存在する。 |



2. 駒沢オリンピック公園総合運動場

管理状況

| 適切な管理の履行                               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                  |
|----------------------------------------|----|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか |    |    |                                                                                                                                                                        |
| (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                | ×2 | ○  | (2) 維持保全業務標準仕様書及び事業計画に基づき、工事や視察等にも柔軟に対応しながら、計画どおりに実施している。また、体育館工事休館による業務量減により委託料は減少しているが、普段清掃が出来ない部分を清掃してもらう等、清掃員の雇用確保に尽力している。このため、工事休館による清掃員の減少は発生していない。              |
| (2) 施設の清掃（清潔さ）                         | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                        |
| (3) 施設の警備                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                        |
| (4) 人員配置及び人材育成の取組                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                        |
| (5) 施設の提供について                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                        |
| 法令等の遵守                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                  |
| 個人情報保護、報告等は適切に行われているか                  |    |    |                                                                                                                                                                        |
| (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                    | ×1 | ○  | (1) 個人情報保護規程及びマニュアルを作成しているほか、全職員向けの研修を実施し、個人情報の安全管理措置を適切に実施している。<br>(3) 省エネルギー化の取り組みを行い照明のLED化に取組んでいるほか、ゼロエミッションに向けた取り組みとして電気自動車の作業車両を使用している。                          |
| (2) 情報公開の取組                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                        |
| (3) 環境配慮への取組                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                        |
| (4) 各種法令等の遵守                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                        |
| 緊急時の対応                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                  |
| 災害や事故への備えが適切に行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                        |
| (1) 都への報告・連絡                           | ×1 | ○  | (1) 都への連絡体制を整備しており、事故報告書による速やか報告を行っている。<br>(3) 事故やヒヤリハット等の事象があった際には、毎月実施している安全・点検・パトロール等で共有分析し、対応策を協議している。                                                             |
| (2) 防災への配慮・緊急時対策                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                        |
| (3) 事故への対応                             | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                        |
| 適切な財務運営・財産管理                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                  |
| 適切な財務運営・財産管理が行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                        |
| (1) 収支状況（安定的な運営）                       | ×2 | ○  | (2) 小口現金は、最小限の現金のみ留め置き、適宜残高確認を行っていたが、還付金については、預金残高確認を行っていなかった。<br>本来は役割分担すべきところを1名体制で対応しており、伝票や証憑など上司に決裁を仰ぐべきものが不正に隠される、または会計システムの改ざんを行われるなど、不正経理についてチェックする機能が不十分であった。 |
| (2) 経理処理                               | ×1 | △  |                                                                                                                                                                        |
| (3) 物品の管理                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                        |

事業効果

| 利用状況                            | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|---------------------------------|----|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 利用促進効果                          |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (1) 利用状況                        | ×2 | ○  | (1) 前年度に比べ、一日平均の個人利用者数は増加、団体利用はほぼ同数の状況であり、順調に利用されている。<br>○個人利用者数(1日あたり): 令和4年度 363人 令和5年度 437人<br>○団体利用コマ数: 令和4年度 21,364コマ 令和5年度 20,206コマ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 事業の取組                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事業計画通りのサービスが提供されているか            |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ○  | (2) 参加者の満足度向上に向けた取組として、アンケートの実施により参加者のニーズを確認し、その内容を主催者と打合せてプログラムへ反映させるといった仕組みが構築されており、事業内容の改善に結びついている。<br>(3) 自動販売機の設置や駐車場2カ所等を適正に管理運営している。<br>自動販売機は、季節や設置場所ごとに商品のラインナップを要えるなど利用者目線でサービスを提供している。事業者との打合せ等による収入分析を行っているほか、キッチンカーの出店、モバイルバッテリーの貸出、シェアサイクルの設置を新規事業として開始した。<br>(5) トレーニングルームでは外国人のスタッフを配置し利用者対応を行っているほか、施設内の注意事項を英文化して掲示するなど、多国籍の方でもストレスなく利用ができるように努めている。さらに、障害者に対して、安心して施設を利用できるようにパラスポーツ指導員のスタッフを常駐させている。<br>(8) 「公園連絡調整」の担当者を設置し、毎朝の打ち合わせや「連絡調整会議」への出席など、公園管理者である公園協会と緊密な連携を図っている。 |
| (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (8) 都の施策への協力等                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 36 点 | C      |

|        |            |   |           |
|--------|------------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準<br>※2 | S | 46点以上     |
| 34 点   |            | A | 43点 ～ 45点 |
|        |            | B | 30点 ～ 42点 |
|        |            | C | 29点以下     |

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。  
※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                                                                                                                          |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表団体においては、借入金には存在せず、業務の見直しによりようやく黒字化した公的機関であることから問題はないであろう。構成団体は㈱オーエンスについては問題は見られないが、（一社）東京都レクリエーション協会についても黒字化している。但し基本財産は使い果たしているため、今後の経営環境に注視する必要がある。 |

| 特記事項及び要改善事項等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和3年6月から令和5年7月にかけて、預金を管理する者が、施設利用料金等の預金口座から自身の口座あてに振り込む、又は現金を引き出すことにより、約1,200万円を着服した。経理処理において、本来は役割分担すべきところを1名体制で対応しており、伝票や証憑等上司に決裁を仰ぐべきものが不正に隠されていることや、会計システムの改ざん等、不正経理についてチェックする機能が不十分であった。<br>事業直後の令和5年8月より、預金残高管理は毎日実施し、現金の全ての動きについても現金出納簿に毎日記載することとした。また、経理事務は2名体制とし、各々が同じ業務ができるようにした上で相互チェックを取り入れた。<br>さらに、令和6年7月時点では、支払い伝票の電子決裁システムを導入して還付処理の明確化を行い、また、口座のWeb照会機能を活用して入出金を毎日確認のうえ別の担当者が月末に証憑等と突合する等の対応を行っている。 |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

### 3. 東京武道館

#### 管理状況

| 適切な管理の履行<br>協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                 |
|----------------------------------------------------|----|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                            | ×2 | ○  | (1) 1月～3月は最も乾燥した季節であるため、例年第二武道場床のささくれ等で怪我の報告事例が多く寄せられる時期であるが、毎週月曜日にささくれ研磨など定期的にメンテナンスを行い取り組んできたところ、発生を1件のみに抑えることができた。<br>(4) 年に2回、自主的な社内救命救急訓練及び避難訓練を実施している。また、「接遇対応・マナー基準」の配布や研修を行い、職員の接遇対応向上に努めている。 |
| (2) 施設の清掃（清潔さ）                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                       |
| (3) 施設の警備                                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                       |
| (4) 人員配置及び人材育成の取組                                  | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                       |
| (5) 施設の提供について                                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                       |
| 法令等の遵守<br>個人情報保護、報告等は適切に行われているか                    | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                 |
| (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                                | ×1 | ○  | (1) 事業計画書記載のとおり、社内の個人情報保護研修を全職員に対して定期的に実施している。また、年に2回、事例を踏まえた情報保護研修をアルバイトスタッフ対象に実施している。<br>(3) 東京都が実施する環境保全計画等に沿い、環境により良い自動車利用や省エネルギー化の取り組みを行い、環境への負担を抑えるように取り組んでいる。                                  |
| (2) 情報公開の取組                                        | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                       |
| (3) 環境配慮への取組                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                       |
| (4) 各種法令等の遵守                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                       |
| 緊急時の対応<br>災害や事故への備えが適切に行われているか                     | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                 |
| (1) 都への報告・連絡                                       | ×1 | ○  | (1) 都を含めた緊急連絡体制を構築し、平日の日中以外でも不測の事態に対応できるよう、連絡体制を整えている。開館時間内は、運営及び維持管理の責任者を1名配置している。                                                                                                                   |
| (2) 防災への配慮・緊急時対策                                   | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                       |
| (3) 事故への対応                                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                       |
| 適切な財務運営・財産管理<br>適切な財務運営・財産管理が行われているか               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                 |
| (1) 収支状況（安定的な運営）                                   | ×2 | ○  | (2) 経理状況の明確化について、未収金は請求書を分けて保管し、原則振込で管理している。<br>代表団体と各構成団体間で協定を締結し、指定管理料の配分と収入の取り扱いを定めており、利益配分の明確化がなされている。<br>四半期ごとに収支報告書と会計システムの整合性を確認している。                                                          |
| (2) 経理処理                                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                       |
| (3) 物品の管理                                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                       |

#### 事業効果

| 利用状況<br>利用促進効果                  | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|---------------------------------|----|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 利用状況                        | ×2 | ◎  | (1) 主要施設において、利用コマ数及び利用率が昨年度比で上昇している。<br>24時間営業のトレーニングジムが近隣にできる等の利用者減少の要因がある中、体験レッスンの単位を1時間1650円から30分800円などの設定に変更しつつ、回数券(3か月有効)ではなく1回券(800円～)の区分を設けて取り組み(R5年10月～)、利用者数の増加に努めている。R6年1月からはトレーニングルームのリニューアルにより、人気のあるフリーウェイトスペースの機器を2台から5台に増やし、待ち時間を短縮を図った。また、車いす利用者や高齢者が利用しやすい環境づくりもやっている。                                                                                                                                                                                                               |
| 事業の取組<br>事業計画通りのサービスが提供されているか   | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ○  | (1) 令和5年度は、ほとんどの事業を予定通り実施することが出来た。<br>館配置の武道師範及び各武道の高級者など、優れた指導者を招聘し、初心者から熟練者まで参加できる様々な事業を展開している。デジタルチャンバラや道着を不要とする柔道などを取り入れ、多くの人に武道を体験してもらうことができた。<br>(2) 青少年を対象に、頭脳スポーツといわれる将棋や囲碁の大会である「将棋スタジアム」や「ジュニア囲碁パーク」(第4四半期)開催について、例年より人数やコンテンツを制限し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を充分に行い、安全に実施した。<br>(4) 令和3年度アンケートの結果から、コロナ禍において観戦できない問題を解決するため、観戦に替わるものとして映像配信に利用できるWi-Fi設備の導入を決定する等、アンケート結果を分析し、必要な対応を検討している。<br>(9) スポーツの日記念事業にて、都立東綾瀬公園との協働により、都立東綾瀬公園の魅力を発信するブース展開を行った。来館者・来園者を増やすために、イベントの相互広報も行い、連携強化を図っている。 |
| (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (8) 都の施策への協力等                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

#### 【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 36 点 | B      |

|        |            |   |           |
|--------|------------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準<br>※2 | S | 46点以上     |
| 34 点   |            | A | 43点 ～ 45点 |
|        |            | B | 30点 ～ 42点 |
|        |            | C | 29点以下     |

- ※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。
- ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

#### 【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                                                                                                           |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表団体においては、借入金は存在せず、業務の見直しによりようやく黒字化した公的機関であることから問題はないであろう。構成団体は(株)東洋実業については問題は見られないが、(株)ディブネスについては4期連続赤字の状況を脱却したものの、債務超過状況は続いており懸念は存在する。 |

4. 有明テニスの森公園テニス施設

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 37 点 | B      |

|        |            |   |           |
|--------|------------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準<br>※2 | S | 46点以上     |
| 34 点   |            | A | 43点 ～ 45点 |
|        |            | B | 30点 ～ 42点 |
|        |            | C | 29点以下     |

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。  
※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                                                                                                         |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表団体である東京港埠頭㈱は、平成20年4月解散した財団法人東京港埠頭公社を引き継いだもので、公的事業を多く手掛け、収益力も高く財務的には安定している。（公社）日本テニス事業協会は、公益社団としてほぼ収支均衡の経営をしている。全体として財務上の問題はないと考えられる。 |

管理状況

| 適切な管理の履行                               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                |
|----------------------------------------|----|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                | ×2 | ○  | (1) 施設設備保守・点検業務計画書の作成・管理は、年間事業計画に基づき、実施状況や進捗管理を四半期ごとに報告している。<br>(2) 公園日誌は写真などもこまめに撮影、添付され丁寧に作成されており、分かりやすい内容となっている。<br>(3) 東京都火災予防条例に定める自衛消防活動中核要員の人数について、消防署より不適との指摘を受けたため対応を行っている。<br>(4) 各部門の責任者を明確にするとともに、マネジメント会議を開催するなど情報共有や意見交換を積極的に行った。                      |
| (2) 施設の清掃（清潔さ）                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (3) 施設の警備                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (4) 人員配置及び人材育成の取組                      | ×1 | △  |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (5) 施設の提供について                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 法令等の遵守                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 個人情報保護、報告等は適切に行われているか                  |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                    | ×1 | ○  | (1) OSやウィルス対策ソフトのアップデートによる技術的セキュリティ、セキュリティワイヤー等による物理的セキュリティ、個人情報パスワードの使用による人的セキュリティを徹底している。<br>(2) 昨年度から引き続き供給電力量の30%を再生可能エネルギーとする事業者より電力を調達しており、環境に配慮した取組を実施している。                                                                                                   |
| (2) 情報公開の取組                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (3) 環境配慮への取組                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (4) 各種法令等の遵守                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 緊急時の対応                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 災害や事故への備えが適切に行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (1) 都への報告・連絡                           | ×1 | ○  | (2) 緊急時アクションマニュアルを整備しており、直近では令和6年1月に更新を行うなど、適宜更新を行っている。<br>避難経路が適切に整備されており、平時においては、避難誘導灯による案内を、コロシアムイベント時には主催者に誘導経路の案内を行っている。                                                                                                                                        |
| (2) 防災への配慮・緊急時対策                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (3) 事故への対応                             | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 適切な財務運営・財産管理                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 適切な財務運営・財産管理が行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (1) 収支状況（安定的な運営）                       | ×2 | ○  | (1) 令和5年度当初の全面開業を見込んでの計画額を上回る収入となった。一方、支出についても全面開業時に多く見られた不具合箇所を可能な限り直営作業で対応する等、支出を抑えるように努め、久しぶりの全面開業という不透明な状況に対処した。<br>(2) 巡回時に目視による確認等で、備品の安全管理を行っている。不具合箇所を発見した際には、速やかに直営で修繕を行い、直営修繕が難しい場合は、張り紙、カラーコーンでの囲い込み等を実施してお客様等に危険が及ばないよう措置を講じるとともに、専門業者への補修依頼を速やかに実施している。 |
| (2) 経理処理                               | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (3) 物品の管理                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                      |

事業効果

| 利用状況                            | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|---------------------------------|----|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 利用促進効果                          |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (1) 利用状況                        | ×2 | ○  | (1) 令和5年度5月のテニスコート全面開業（10→49面）に伴い、個人利用者数が大幅に増加した。<br>【令和4年度】コロシアム512名、ショーコート1,237名、テニスコート25,381名、計27,130名<br>【令和5年度】コロシアム100名、ショーコート753名、テニスコート95,277名、計96,130名<br>団体利用については、テニスコートの利用の増加とともに、全面開業の認知度が高まったことも相まって、コロシアムやショーコートの利用も増加した。<br>【令和4年度】コロシアム515コマ、ショーコート267コマ、テニスコート4,346コマ<br>【令和5年度】コロシアム743コマ、ショーコート639コマ、テニスコート22,360コマ                                                                                                                                                                                       |
| 事業の取組                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 事業計画通りのサービスが提供されているか            |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ○  | (1) 有明の森スポーツフェスタにおいては、プロ選手のテニスクリニックやターゲット9(的あてゲーム)、ラケットの試打会、シューズの試履会等を行い、大きく盛り上がった。<br>(2) 公園内の自動販売機は、お客様ニーズに応えるため年度当初の3台から22台に増設した。<br>(3) 駐車場事業において、近隣施設のイベント開催時に満車になってしまうことが見受けられたため、立しよう警備を実施した。<br>(4) クラブハウス受付に耳の不自由な方に対応するための「耳マーク」、「遠隔手話通訳サービス順書」を掲示、トイレには目の不自由な方への音声ガイダンスを実施する等、多様な利用者への対応を心掛けている。<br>(5) 当公園の近隣にある幼稚園に伺い、当社他施設から譲り受けた竹（笹の葉）を七夕の前に持っていく等、周辺施設との融和に努めている。施設の入口に消毒液を配備する。受付に並ぶ利用者に間隔を空けていただくような目印を付ける等、感染防止ガイドラインに沿った運営を心掛けている。また、スタッフにおいては、体調不良時の出勤見合わせ、体調が悪くなった際の早退等を徹底することで、事務所内での感染拡大を防止するよう努めている。 |
| (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (8) 都の施策への協力等                   | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

5. 若洲海浜公園ヨット訓練所

管理状況

| 適切な管理の履行                               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|----------------------------------------|----|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                | ×2 | △  | (1) 維持管理業務等仕様書に記載の法令により定められている資格者（電気主任技術者）について、隣接する若洲ゴルフリンクスと兼任可能と指定管理者が確認し、独自には選任していなかったが、このことを事前に都と協議等を行っていないかった。また、同仕様書に記載されている日常業務に必要な従事者等について、監視体制が整っていないかった。<br>(4) アルバイトにはOJTにより指導・訓練を行っている。また、東京港埠頭機の研修計画に基づき、職員研修を実施した。特にパークメンテナンス研修やカスタマーサービス研修等は研修内容をスタッフ内で情報共有を行った。    |
| (2) 施設の清掃（清潔さ）                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (3) 施設の警備                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (4) 人員配置及び人材育成の取組                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (5) 施設の提供について                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 法令等の遵守                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 個人情報保護、報告等は適切に行われているか                  |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                    | ×1 | ○  | (1) 「個人情報の保護に関する規程」「情報セキュリティポリシー」や社内資料「情報セキュリティに関する社員の遵守事項」に基づき対応した。また、令和5年7月11日～8月9日に「令和5年度情報セキュリティ研修(eラーニング)」を実施した。さらに、情報セキュリティに関する自主監査を令和5年9月21日に実施した。情報資産の分類、物理的セキュリティ、技術的セキュリティ、人的セキュリティ全ての項目において適切に管理されている。<br>(3) 環境教室の開催、海上クリーンアップ、海上清掃船によるデモンストレーション等を行い環境への関心を広める取組を行った。 |
| (2) 情報公開の取組                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (3) 環境配慮への取組                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (4) 各種法令等の遵守                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 緊急時の対応                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 災害や事故への備えが適切に行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (1) 都への報告・連絡                           | ×1 | ○  | (2) 大規模地震発生時初動対応マニュアルの組織図及び防災体制図により、本社の体制や本社と施設との連絡体制、近隣公園との連絡体制が適切に定められている。また、緊急時アクションマニュアルにより、高潮や津波を見据えた避難誘導経路を確保している。                                                                                                                                                           |
| (2) 防災への配慮・緊急時対策                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (3) 事故への対応                             | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 適切な財務運営・財産管理                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 適切な財務運営・財産管理が行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (1) 収支状況（安定的な運営）                       | ×2 | ○  | (2) 各セクションの役割分担を明確にし、チェックできる体制であり、収入金出納員・現金取扱員を置き、帳簿・伝票等細かく定め、毎月、収入調定を行い、経理・出納責任者に報告している。                                                                                                                                                                                          |
| (2) 経理処理                               | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| (3) 物品の管理                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

事業効果

| 利用状況                            | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|---------------------------------|----|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 利用促進効果                          |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (1) 利用状況                        | ×2 | ◎  | (1) 令和5年度におけるヨット教室の利用者は1,437人で、令和4年度の1,302人から135人、10.4%の増加となった。冬期のヨット教室は参加者が減少・限定されるため、12～3月の間月1回のサプライズデーを設定し、様々なプログラムを取り入れる等の工夫により、利用者増につながった。                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事業の取組                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 事業計画通りのサービスが提供されているか            |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ◎  | (1) 「マリンフェスティバル」において、東京都スポーツ文化事業団と連携し陸と海のスポーツ体験ツアーを開催し、ヨット・若洲周遊ミニ船旅・シーカヤック・SUP体験を実施した。<br>「ヨット教室プレ体験講座」は、プログラム内容を見直し、ヨット模型を作成し風による動きを学ぶ座学を加え、大変好評を得た。<br>(2) 当施設で活動している団体（大学・高校等）にはレスキュー技術が未熟な団体も見受けられるため、レスキューを中心とした安全講習会を開催し、多くの関係者が受講した。<br>(4) 利用者懇談会やアンケートの結果は、分析を行い、そこで抽出した課題・要望等については、できるものから対応策を講じている。<br>対応として、更衣室ロッカーの更新、定期的なスロープ浮遊ゴミの回収等を行った。特に浮遊ゴミについては東京港清掃船と連携しゴミの無い状況を徹底した。また、要望対応として、WEB申込メールの改善、段差スロープ前のグレーチング蓋網目対策等を行い、対応結果を年度末にまとめて掲示している。 |
| (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (8) 都の施策への協力等                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 38 点 | B      |

|        |            |   |           |
|--------|------------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準<br>※2 | S | 46点以上     |
| 34 点   |            | A | 43点 ～ 45点 |
|        |            | B | 30点 ～ 42点 |
|        |            | C | 29点以下     |

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。  
※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                                                                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表団体である東京港埠頭㈱は、平成20年4月解散した財団法人東京港埠頭公社を引き継いだもので、公的事業を多く手掛け、収益力も高く財務的には安定している。構成企業であるNPO法人マリンプレイス東京は3期連続赤字であるとともに、財務諸表の適正性に懸念が見られる。 |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）



6. 武蔵野の森総合スポーツプラザ

管理状況

| 適切な管理の履行                               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|----------------------------------------|----|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                | ×2 | ○  | (1) 日常巡回点検や定期点検を実施し、施設・設備の不具合の早期発見に努めている。また、設備部門に配置している技術力や知識のある者が随時確認するとともに、設備部門だけでなく全スタッフが施設の状況に気配りしながら業務にあたることで、異常の早期発見（設備の異音や施設の破損等）に対応することができている。結果、修繕等を最小限に抑え、整備コストの削減に寄与している。<br>(5) 優先受付の実施については、デフ大会など令和7年度の見通しを踏まえて、適切な案内を行っている。予約が重複した場合にも、希望団体へヒアリングを実施し、代替日程の提案等をするなど、丁寧且つ柔軟な対応を行うことで、より多くの団体が施設を利用できるようになり、団体利用率の向上につなげた。利用料金の減額・免除についても、適切に対応している。大型大会・イベントの誘致について、空いている日はエージェントや協会等にエントリーを行うことや、実施したイベントを契機に人脈等を確立することで施設の活用につなげる努力をしている。令和5年度には初めてWリーグを開催したほか、地域の賑わい創出として多くのコンサート等を誘致した。 |
| (2) 施設の清掃（清潔さ）                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (3) 施設の警備                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (4) 人員配置及び人材育成の取組                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (5) 施設の提供について                          | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 法令等の遵守                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 個人情報保護、報告等は適切に行われているか                  |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                    | ×1 | ○  | (3) 照明設備や空調設備等について、日々の点検や点灯状況確認等による効率的な運転を行うとともに、地熱ヒートポンプの取組をホームページに掲載して情報を発信している。また、分別リサイクルのルールに沿って適切に対応するとともに、バイオガスの発電エネルギー再利用や産業廃棄物の再資源化等、環境への取組を継続している。さらに、地熱ヒートポンプ、太陽熱利用設備、太陽光発電等再生可能エネルギーを効率的に使用することにより、二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいる。                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| (2) 情報公開の取組                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (3) 環境配慮への取組                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (4) 各種法令等の遵守                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 緊急時の対応                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 災害や事故への備えが適切に行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (1) 都への報告・連絡                           | ×1 | ○  | (3) 緊急連絡網を整備しており、コンソーシアム内の各部門の責任者、副責任者等との間では一斉メールも活用し連絡及び情報共有を図っている。<br>消防計画に基づき施設内避難導線の策定を行い、避難導線の点検についても自主検査にて実施している。AED設備は9台設置しており設置場所はリスト化されている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| (2) 防災への配慮・緊急時対策                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (3) 事故への対応                             | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 適切な財務運営・財産管理                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 適切な財務運営・財産管理が行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (1) 収支状況（安定的な運営）                       | ×2 | ○  | (2) 企業会計基準及び社内規定に則り指定管理業務とその他の業務を適切に区分しており、帳簿、関係書類により経理の明確化がされている。帳簿及び関係書類については、トリプルチェック体制が整っている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| (2) 経理処理                               | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (3) 物品の管理                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

事業効果

| 利用状況                            | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------------------|----|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 利用促進効果                          |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (1) 利用状況                        | ×2 | ◎  | (1) 個人利用について、新型コロナウイルスの5類移行時も利用者へ適切に対応することで、苦情等なくスムーズに運営を継続し、確実に利用者数を増加させることができた。<br>団体利用についても、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、基本的感染防止対策を講じつつ利用制限を緩和し利用者を安全かつ積極的に受け入れることができた。また、大型イベントに加え、学校や企業の行事を春(5月～7月)と秋(10月)、メインアリーナの平日利用やサブアリーナに積極的に誘致したこと等により、利用団体数が令和4年度の約1.2万コマから約1.4万コマへと増加した。(第三四半期現在)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 事業の取組                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事業計画通りのサービスが提供されているか            |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ◎  | (1) 令和5年度より新たに多目的スペースでのプロジェクションマッピングを実施する等、近隣大学と連携して新しいアート系のイベントを開催することで、幅広い世代の利用に繋がっているとともに、多目的ルームの活用を図っている。<br>「車いすバスケットボール Chofuエキシビジョンマッチinむさブラ」では現役アスリートに、また「味スタ・むさブラ感謝デー」や「むさブラスポーツパーク」の「水泳教室」では、元オリンピック・アスリートにスポーツ指導を受けられるコンテンツを提供し、スポーツを始めるきっかけや継続の動機付けを目指した。<br>調布市と協働で障害者スポーツ体験やバラアート体験を実施するとともに、調布市・府中市の福祉作業所の製品販売会を行い、障害者スポーツやアートの普及に努めた。<br>(5) 体育祭やコンサート等、多岐にわたる団体利用に対応した。プロジェクションマッピング等で、多目的ルームを積極的に利用している。職員勤務時間を柔軟に対応し、利用者ニーズに応えることで、利用率がアップしている。令和5年度の利用者数、団体・個人とも、令和4年度を上回った。<br>(8) 調布市に加えて、令和5年度から新たに府中市の4つの福祉施設が定期出張販売を開始する等、周辺の施設や地元市とより連携を深めている。感染拡大防止の取組は、消毒液の設置や換気等、基本的な感染対策を継続し、利用者が安心できる環境作りを継続している。<br>味スタ感謝デーにおいて、味の素スタジアムだけでなく、令和4年度末に開設したパラトレーニングセンターを含めた3施設合同アリーナツアーを実施し、近隣施設との連携を深めている。また、令和5年度より「むさブラアートプロジェクト」を実施し、特に子どもを対象にスポーツ以外での利用機会を設けている。 |
| (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| (8) 都の施策への協力等                   | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 43 点 | A      |

|        |            |   |           |
|--------|------------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準<br>※2 | S | 46点以上     |
| 34 点   |            | A | 43点 ～ 45点 |
|        |            | B | 30点 ～ 42点 |
|        |            | C | 29点以下     |

- ※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。
- ※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                                                                                                                                     |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表団体である㈱東京スタジアムは黒字化はしたが東京都等地方自治体が主な株主のため、構成団体をどこまでコントロールできるかは疑問がある。㈱京王設備サービス、東京ビジネスサービス(株)のように構成団体の中にも業績が堅調の企業もあるが、㈱東京ドームスポーツのように経営不安があるものもある。今後の光熱水費等の上昇状況が懸念される。 |

## 7. 海の森水上競技場

|                  |                                        |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------------------|----------------------------------------|----|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 管<br>理<br>状<br>況 | <b>適切な管理の履行</b>                        |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | 協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|                  | (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                | ×2 | ○  | (1) 修理・修繕は、基準に則り適切に実施しており、毎日の巡回点検や年間保守契約、遠隔監視等を活用し、不良個所の早期発見に努めている。<br>(3) 水上コース、駐車場、トレーニングルームの管理・警備業務基準を整備している。保安警備にあたっては、24時間体制をとっており、日勤及び夜勤スタッフが常駐し、巡視や防犯カメラの映像を確認している。夜間はGS棟とFT棟は機械警備もっている。また、夜間時の連絡体制表が作成されており、夜間対応が可能となっている。<br>(5) 目標大会数30大会に対し、31大会が開催されたほか、音楽フェスが1件開催され、また、隣接する海の森公園で開催された音楽フェスでは、会議室や宿泊室、駐車場の利用があったほか、連携イベントを行った。                                                                                                                                                                                                                                                  |
|                  | (2) 施設の清掃（清潔さ）                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (3) 施設の警備                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (4) 人員配置及び人材育成の取組                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (5) 施設の提供について                          | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | <b>法令等の遵守</b>                          |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | 個人情報保護、報告等は適切に行われているか                  | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|                  | (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                    | ×1 | ○  | (1) 施設長を個人情報取扱責任者とするほか、共同体代表の当社による監査を行い、管理状況を確認している。個人情報は適切に取得、利用しており、電子データはパスワードをかけて管理し、紙媒体は鍵のかかる保管庫に一定期間保存している。保存期間が過ぎた場合、シュレッター処分している。<br>(3) 東京都が定める再エネ率をクリアした電力会社と契約している。また、東京都が推進するHTTキャンペーンポスターや業務車両に掲示し、省エネについて利用者へ周知を図っている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|                  | (2) 情報公開の取組                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (3) 環境配慮への取組                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (4) 各種法令等の遵守                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | <b>緊急時の対応</b>                          |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | 災害や事故への備えが適切に行われているか                   | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|                  | (1) 都への報告・連絡                           | ×1 | ○  | (1) 緊急連絡体制を策定することで、都への適切かつ迅速な報告体制が整えられている。また、事務所内で適切に体制表を掲示している。<br>(2) 火災発生時の連絡体制を構築し、東京都にも共有を行っている。避難経路図も適切に策定し、各所にて周知している。また、年に2回防災訓練を実施しており、災害対応策の研修・ミーティング等は、年1回行っている。さらに、対象職員は毎年度、救命救急講習等の各種講習会に参加し、認定証の更新を行っている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|                  | (2) 防災への配慮・緊急時対策                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (3) 事故への対応                             | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | <b>適切な財務運営・財産管理</b>                    |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | 適切な財務運営・財産管理が行われているか                   | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|                  | (1) 収支状況（安定的な運営）                       | ×2 | ◎  | (1) 財務状況については、令和5年3月～4月にエルメスのファッションショーでの利用があり、大口の収入があった。また、ポート、カヌー、トライアスロン、SUP、アクアスロン等の大会が12大会から31大会に増えたことで収入増加につながっている。<br>(2) 現金、預金は適切に管理されており、現金は月1回2人以上で入金を行うこと、20万円以上の取引は振込にて行うこととしている。財務システムは当社が管理しており、契約から納付まで決裁権者が複数のチェック体制を設けている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|                  | (2) 経理処理                               | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (3) 物品の管理                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事<br>業<br>効<br>果 | <b>利用状況</b>                            |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | 利用促進効果                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|                  | (1) 利用状況                               | ×2 | ◎  | (1) 目標大会数30大会に対し、31大会が開催されたほか、音楽フェスが1件開催され、隣接する海の森公園で開催された音楽フェスでは、会議室や宿泊室、駐車場の利用のほか、連携イベントを行った。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | <b>事業の取組</b>                           |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | 事業計画通りのサービスが提供されているか                   | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|                  | (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況        | ×2 | ○  | (2) 外部団体と連携することで、集客力のあるイベントの開催を実施している。また、共催化することで運営費の削減と質の高いプログラムの実施を行った。<br>競技団体のニーズをくみ取り、丁寧に対応を行うことで、競技団体等から高い評価を得ており、リピーターの獲得にも繋がっている。<br>施設を通じたトップアスリートの競技力向上への貢献と、施設の更なる活用促進のため、都と協議の上、令和6年度からのナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点の公募に申請し、国から指定を受けた。<br>(3) 概ね計画に沿った事業が行われているが、新たに撮影コーディネートサービスを導入する等、利用者ニーズに応じた事業を積極的に展開した。また、アンケートやヒアリングを通じて、業務の改善を行っている。<br>(8) 周辺施設との連携により、地域の活性化や利用者ニーズにこたえとともに来場者数の増加にも努めている。<br>工事に伴う利用調整を丁寧に行い、施設が最大限活用できるように努めた。<br>「都立スポーツ施設等の再開館に向けた感染拡大防止ガイドライン」の基準に基づき、新型コロナウイルス感染拡大防止に対応している。その他、都の政策に積極的に協力しており、特に政策企画所管のeSG先行プロジェクト実施を通じて、施設の知名度向上や魅力・有益性の向上に寄与している。 |
|                  | (2) 自主事業の実施状況                          | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況               | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (4) 利用者ニーズの把握                          | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (5) サービス向上に向けた取組                       | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (6) 苦情等への対応                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (7) 利用促進への取組                           | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|                  | (8) 都の施策への協力等                          | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

### 【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 45 点 | A      |

|        |            |   |           |
|--------|------------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準<br>※2 | S | 46点以上     |
| 34 点   |            | A | 43点 ～ 45点 |
|        |            | B | 30点 ～ 42点 |
|        |            | C | 29点以下     |

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

### 【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一般財団法人公園財団、(株)協栄については業績は好調であり、日建総業(株)は官公庁を主な顧客として堅実な経営を行っているが、野村不動産ライフ&スポーツ(株)はようやく黒字化したが、いまだ債務超過であることから、経営環境の変化への対応に引き続き注視する必要がある。 |

## 8. 夢の島公園アーチェリー場

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 40 点 | B      |

|        |            |   |           |
|--------|------------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準<br>※2 | S | 46点以上     |
| 34 点   |            | A | 43点 ～ 45点 |
|        |            | B | 30点 ～ 42点 |
|        |            | C | 29点以下     |

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                    |
|-----------------------------------|
| 主に日比谷花壇グループでの構成であるが、経営が不安定化しつつある。 |

| 管理状況 | 適切な管理の履行<br>協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------|----------------------------------------------------|----|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                            | ×2 | ○  | (1) 年間業務実施計画書に基づき施設(芝管理・植栽管理)・設備の定期保守整備を行った。夢の島公園全体の設備監視の中で、不具合等の情報を共有する体制を取っている。<br>(4) スポーツの日イベント等、大型のイベントでは多くの人員を配備した。責任者については、夢の島公園と合わせ、事務・設備担当など責任者を配置し、業務ボリュームにあわせて臨機応変に対応している。<br>夢の島公園と合わせて避難訓練、消火訓練を令和5年12月18日に実施した。また、SDGs、接客接遇について令和6年1月30日にオンライン研修を開催した。                                                                                                                                 |
|      | (2) 施設の清掃（清潔さ）                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (3) 施設の警備                                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (4) 人員配置及び人材育成の取組                                  | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (5) 施設の提供について                                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | 法令等の遵守<br>個人情報保護、報告等は適切に行われているか                    | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|      | (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                                | ×1 | ○  | (1) 令和6年2月より、夢の島公園と合わせて全職員に個人情報や情報セキュリティについてのeラーニングを実施した。<br>イベント等で個人情報を収集する際は、配布チラシに利用目的を記載し収集している。<br>(3) 省エネルギー・環境配慮への取組を適正に行っている。ゴミの処理方法について、マニフェスト等に沿った対応がされている事を確認した。また、グリーン購入ガイドラインに沿って発注している。夢の島公園と連携し、植物交換会などの環境配慮への取組を実施した。                                                                                                                                                                |
|      | (2) 情報公開の取組                                        | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (3) 環境配慮への取組                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (4) 各種法令等の遵守                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | 緊急時の対応<br>災害や事故への備えが適切に行われているか                     | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|      | (1) 都への報告・連絡                                       | ×1 | ○  | (1) 緊急連絡網により、都へ迅速に報告するための連絡体制が整備している。実際に台風や豪雨等があった際には、事後の写真の共有を含め、都へ迅速に報告した。土日の場合も、都に速やかに共有している。<br>(2) 夢の島公園全体で気象災害対策計画書を策定し、災害発生時の連絡体制を整理している。また、夢の島公園全体で消防計画書を策定している。休憩舎にAEDを設置し、誰でも分かりやすい表示をしている。                                                                                                                                                                                                |
|      | (2) 防災への配慮・緊急時対策                                   | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (3) 事故への対応                                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | 適切な財務運営・財産管理<br>適切な財務運営・財産管理が行われているか               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|      | (1) 収支状況（安定的な運営）                                   | ×2 | ◎  | (1) 消耗品の的(量)は、雨等による劣化があり、支出が増えたが、利用者ニーズを踏まえ適切に更新する等、円滑な運営を行った。<br>計画数20Iに対して2倍以上となる46大会開催し、収入増加に努めた。                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|      | (2) 経理処理                                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (3) 物品の管理                                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 事業効果 | 利用状況<br>利用促進効果                                     | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|      | (1) 利用状況                                           | ×2 | ◎  | (1) 大会数の実績は、計画数20大会に対して、実績は約2倍の46大会開催した。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|      | 事業の取組<br>事業計画通りのサービスが提供されているか                      | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|      | (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況                    | ×2 | ○  | (1) 新たな利用にも対応しており、西洋甲冑の試合が行われ施設のWebサイトで紹介した。利用者アンケートにより事業の改善等を検討した。<br>(3) 自動販売機は二社導入して飲食サービスを提供しており、夏場と秋冬での商品構成を変更している。需要の多い夏場は、飲料の欠品が無いように努めた。<br>また、大規模な大会に併せてキッチンカーの出店を年に4日間実施した。キッチンカーのサービスは季節、利用者ニーズ、売上を見て、メニューを検討していく。<br>(4) 令和6年1月30日に利用者懇談会を開催し、公益社団法人全日本アーチェリー連盟、東京都アーチェリー協会、Bumb東京スポーツ文化館、東京都生活文化スポーツ局(オブザーバー)、アメニス夢の島グループが参加した。<br>利用者アンケート調査結果は、イベントの満足度100%(大変満足13/32名、満足19/32名)であった。 |
|      | (2) 自主事業の実施状況                                      | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況                           | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (4) 利用者ニーズの把握                                      | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (5) サービス向上に向けた取組                                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (6) 苦情等への対応                                        | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (7) 利用促進への取組                                       | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | (8) 都の施策への協力等                                      | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

9. カヌー・スラロームセンター

管理状況

| 適切な管理の履行                               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----------------------------------------|----|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                | ×2 | ○  | (2) 設備点検マニュアルや、点検、清掃のチェックリストが整備されており、それらに基づき日常的に清掃を行い、適切に記録している。施設やコース内が清潔な状態に保たれている。令和6年2月には一斉清掃を行った。<br>(5) 営業時間外の要望も増えてきているが、柔軟に職員の出来る範囲で対応している。例えば、陸域の利用が可能になったことからアウトドアイベントの開催や水上競技以外の競技団体の利用に対応したほか、TV番組や他メディアのロケ収録や撮影等、施設の利用ニーズが増えてきている。              |
| (2) 施設の清掃（清潔さ）                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (3) 施設の警備                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (4) 人員配置及び人材育成の取組                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (5) 施設の提供について                          | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 法令等の遵守                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 個人情報保護、報告等は適切に行われているか                  |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                    | ×1 | ○  | (1) ISO27002内の個人情報保護規定に従い内部監査を実施している。<br>(3) 節水への取組として、水位低下時に給水する際、自動給水では余分に給水してしまうため、天候も考慮し、目視で確認しながら手動で適切な量を給水するよう調整している。令和4年度から実施し、継続して節水に取り組んでいる。                                                                                                        |
| (2) 情報公開の取組                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (3) 環境配慮への取組                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (4) 各種法令等の遵守                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 緊急時の対応                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 災害や事故への備えが適切に行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (1) 都への報告・連絡                           | ×1 | ○  | (2) 天候の影響が大きい屋外施設であるため、「MiCATA」を用いてリアルタイムで天候を確認し、雷等が発生した場合は即座に中止の判断及び利用者への連絡を行っている。利用者が怪我などした場合は原因分析など発生防止に取り組んでいる。安全衛生委員会資料により、他施設での事故などを把握し、現場での事故発生防止に努めている。<br>有資格者の拡大のための具体的な対策（スポーツ救急員公認インストラクターの資格認定試験を受験）を進めており、自社での講習会の開催により資格発行が可能な状況に向けた取組を進めている。 |
| (2) 防災への配慮・緊急時対策                       | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (3) 事故への対応                             | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 適切な財務運営・財産管理                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 適切な財務運営・財産管理が行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (1) 収支状況（安定的な運営）                       | ×2 | ○  | (1) 施設運営の財務状況は健全であり、収支状況は計画と実績で大幅な相違等はない。<br>電気使用料について、懸念していた電気料単価が落ちていること、競技施設の効率的な運営を進めたことにより、概ね想定範囲内となったが、暑熱対策等により水道使用量が計画より多くなり、光熱水費としては計画比増となった。支出全体として、効率的な運営が進み、その他管理運営費及び人件費を抑制し、収支としては健全な状況である。収入の内容としては自主事業が好調で、概ね計画通りの繰入を達成している。                  |
| (2) 経理処理                               | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (3) 物品の管理                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                              |

事業効果

| 利用状況                            | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|---------------------------------|----|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 利用促進効果                          |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| (1) 利用状況                        | ×2 | ◎  | (1) 大会目標数は、7大会（国際1、国内6）となっているが、自主事業として大会を主催・運営するなどにより、目標を上回る8大会（国際1、国内7）を開催した。国際大会の運営では、関係者と複数回の打合せを設けるとともに、事前練習枠を調整する、年度当初から大会終了まで、全面的なサポートを行った。来場者数については、コロナの影響を受けた昨年度に比べて増加した。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 事業の取組                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 事業計画通りのサービスが提供されているか            |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ◎  | (1) パラカヌー講習会は、範囲を拡大して実施し、また、東京パドリングゲームスでは、エクストリームカヤックの競技も対象にする等、新たな取組に積極的にチャレンジした。予約者を対象にオンラインでアンケートを行い、コメントをもとに事業の改善を行っている。<br>(2) メインのラフティングツアーは、計画に対して11回増の124回実施した。アジア選手権の事前練習を円滑化するために、自主事業でパッケージ化するなど、利用者ニーズにあった事業を展開した。また、外国人選手の練習利用を受け入れるために貸切練習プランを作ったり、バンタウン（キャンプイベント）の実施により、陸域の新たな活用方法を開拓する等様々な利用者に施設を知ってもらう機会を創出している。<br>(3) 事業計画通りにサービスを提供しただけでなく、当初事業計画に無かった「ランギングステーション」としての提供を開始し、隣接する葛西臨海公園のランナーにも施設をご利用頂けるようにした。課題となっている暑さ対策についても、屋外クーラーの設置やクールダウンできるスポットを増設、日陰になるテントを設置する等、効果的な対策を実施している。<br>(5) 陸域はテレビ番組や広告などのロケ地として一定の需要がある。可能な限り日程を調整し受け入れに向けロケーション対応など前向きな調整を行い、ロケ地利用は昨年度より増加した。<br>ロケ地やイベント開催場所として使える施設である事を周知する為、料金形態などを分かりやすく伝える「ロケーション資料」を作成した。<br>ご意見箱を設置するほか、オンラインアンケートフォームのQRコードを館内に掲示し意見を集めやすい環境を作った。<br>受付スタッフまたは社員を含め、英語対応可能なスタッフを配置している。また障害者カヌー協会との協力のもと、身体障害者が乗艇したまま、水上へ陸上の乗下船をするためのスロープを常時設置する等、多様な利用者に配慮した案内・環境整備を行っている。<br>(7) 江戸川区の小学校へ「カヌーフェスタ」（令和5年10月9日実施）のチラシをスポーツ振興課と共同で19,000枚配布し、アクセス数や予約が増えた。SNSは「Instagram」を、月に10回目標で更新しており、日々の施設の様子や、募集中の事業に関する情報を発信している。またGoogleマイビジネス、まいぶれ江戸川区でも同様の情報発信を行っており、SNSフォロワー数は、900名から1500名へ、年間600名増加した。 |
| (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| (8) 都の施策への協力等                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 48 点 | S      |

| 標準点 ※1 |         |   |           |
|--------|---------|---|-----------|
| 34 点   | 評価基準 ※2 | S | 46点以上     |
|        |         | A | 43点 ～ 45点 |
|        |         | B | 30点 ～ 42点 |
|        |         | C | 29点以下     |

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                                                                                               |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表団体である関係協会は、民間及び公的施設について、スポーツ施設等を中心に長年管理している実績を有し、東京都スポーツ推進企業にも認定されている（認定番号20150076）。財務的にも、無借金会社として安定的に運営されており、問題は検出されていない。 |



10. 大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場

管理状況

| 適切な管理の履行                               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|----------------------------------------|----|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                | ×2 | ○  | (1)、(2)計画に基づき実施している。また、状況に応じて草刈りや人工芝メンテナンス、落ち葉清掃の回数を増やしている。植栽管理については、今年度は暖かい時期が多く続き、草の生育が早かったため、草刈り回数をメイン・サブともに1回増やした。人工芝のスポーツトラクターによるメンテナンスは、仕様では年4回のところ、月1回以上、計16回実施した。また、プロワーによる落ち葉清掃を計16回実施した。その他、大会開催時には、主催者と調整の上、追加実施を行った。(5)優先受付の利用調整については、各申込者と開催に向けて場所や日程の調整をきめ細かく行った。全国規模の大会を複数誘致していることに加え、サッカー協会、フライングディスク等、普段利用の無い団体にも働きかけを継続するなど、新たな誘致を模索している。 |
| (2) 施設の清掃（清潔さ）                         | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 施設の警備                              | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (4) 人員配置及び人材育成の取組                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (5) 施設の提供について                          | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 法令等の遵守                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 個人情報保護、報告等は適切に行われているか                  |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                    | ×1 | ○  | (1) 申込や申請の書式には個人情報の利用目的や取扱いに関する記述を盛り込んであり、個人情報を適切に管理している。また、職員に対して「個人情報保護に関する研修」を実施した。(3)更衣室などの照明をセンサーによる自動点灯に設定、トイレには雨水を利用、プレイ中に人が通らない廊下照明は半分の点灯とする等、節電、節水、再生エネルギーの活用等の環境へ配慮した取組を実施している。                                                                                                                                                                   |
| (2) 情報公開の取組                            | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 環境配慮への取組                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (4) 各種法令等の遵守                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 緊急時の対応                                 | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 災害や事故への備えが適切に行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (1) 都への報告・連絡                           | ×1 | △  | (1)施設での事故発生時の都への連絡が遅れたことがあったが、事故発生後の現場の安全対策、利用者周知は迅速に行った。(2)年に2回の消防訓練を実施している。また、熱中症発症者への対処方法や救急要請が必要な際の救急車誘導方法等をスタッフと共有している。                                                                                                                                                                                                                                |
| (2) 防災への配慮・緊急時対策                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 事故への対応                             | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 適切な財務運営・財産管理                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 適切な財務運営・財産管理が行われているか                   |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (1) 収支状況（安定的な運営）                       | ×2 | ◎  | (1)事業計画に基づき適切に執行している。また、基本契約料の見直しによって、光熱水費が削減されている。自営対応により維持管理費が下がっている。ホッケー大会については、目標である23大会に対して28大会開催した。加えて、ラクロス、タッチリーグ、フラッグフットボールの大会等を誘致し、ホッケー大会を含め計40大会を開催し、収入増加に努めた。(3)物品の種類・個数等が明確な整理簿を作成し、定期的な現物棚卸しによるチェックを実施している。都の調達備品には備品シールやラベルを付け、貸与備品と調達備品の区別をしている。設備点検時にネットに穴が空いていることを発見したため、ネットの一部を二重にした。                                                     |
| (2) 経理処理                               | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 物品の管理                              | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

事業効果

| 利用状況                            | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|---------------------------------|----|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 利用促進効果                          |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (1) 利用状況                        | ×2 | ◎  | (1) 体育祭、ファッションショーなどスポーツ以外に多様な活用がされている。大会の開催状況については、ホッケー大会23大会の目標に対してホッケーのみで28大会を開催したほか、ラクロス、タッチリーグ、フラッグフットボールの大会等、ホッケー大会を含む計40大会を開催した。来場者数については、ホッケー利用、ラクロス利用は堅調であった。スポーツの日記念行事では天候に恵まれなかったが、可能な範囲で開催した。来場者数の計画20万人に対して10万人に満たなかったため、引き続き取組を進める必要があるが、昨年度の来場者数は上回っており順調に利用が進んでいる。                                                                                                                                                                                                         |
| 事業の取組                           | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 事業計画通りのサービスが提供されているか            |    |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ○  | (1) 親子、大人も参加可能なチャレンジホッケー教室、タッチラグビー体験会等、より幅広い層に楽しめる企画を実施している。親子の参加可能な体験会は、学校のない日曜日・祝日の午前中を中心に、高校・大学のプレーヤー向けには平日夜間の開催とする等、利用者のニーズを考慮している。(2) 体験教室やスクールにより継続的な利用に繋げる努力をしている。競技以外のイベントの企画をしている。単発開催の自主事業は都度アンケートを実施しており、利用者のニーズを反映させる仕組みができている。アンケートは満足の回答が多く、リピーターも一定数存在する。(8) 大井スポーツセンタースタッフと連携し、ホッケー場担当者不在の際も施設利用に支障のないような体制を整え、大井消防署八潮出張所と協力して防災体験を実施する等、公園等周辺施設との連携協力を図っている。感染拡大防止については、都から提供される感染拡大防止ガイドラインに基づいて実施している。5類移行後も手指消毒剤の設置や水石鹸の用意は続けており、施設開催のイベントについては、体調の悪い方の参加はご遠慮いただいている。 |
| (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (8) 都の施策への協力等                   | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 42 点 | B      |

|        |         |   |           |
|--------|---------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準 ※2 | S | 46点以上     |
| 34 点   |         | A | 43点 ～ 45点 |
|        |         | B | 30点 ～ 42点 |
|        |         | C | 29点以下     |

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                              |
|-------------------------------------------------------------|
| 主に日比谷花壇グループでの構成であり、一部に経営が悪化しているが、借入金の負担がないものも多く、特に問題は見られない。 |

1 1. 東京アクアティクスセンター

| 管<br>理<br>状<br>況 | 適切な管理の履行<br>協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                              |
|------------------|----------------------------------------------------|----|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                  | (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                            | ×2 | ○  | (1) 設備毎の運転記録、管理日誌等を整理しており、業務計画において定められた回数の実施をしている。                                                 |
|                  | (2) 施設の清掃（清潔さ）                                     | ×1 | ○  | 事業計画書等に基づいた保守整備を実施しており、作業報告もまとめている。                                                                |
|                  | (3) 施設の警備                                          | ×1 | ○  | 点検等により報告された不具合や故障部分は、優先度に応じて早急に対応している。                                                             |
|                  | (4) 人員配置及び人材育成の取組                                  | ×1 | ○  | (2) 開館前の全館清掃に加え、巡回清掃を実施し、利用者が快適に施設を利用していただけるように心がけている。                                             |
|                  | (5) 施設の提供について                                      | ×1 | ○  | 館内の床面やガラス清掃を含めた定期清掃を月1回実施しているほか、大会終了後は、観覧席の使用後清掃を行い、適切な管理に努めている。                                   |
|                  | 法令等の遵守<br>個人情報保護、報告等は適切に行われているか                    | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                              |
|                  | (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                                | ×1 | △  | (5) 条例に基づき、優先受付における都民体育大会などの施設利用料金の減額・免除を適切に実施した。                                                  |
|                  | (2) 情報公開の取組                                        | ×1 | ○  | (1) 事業の受託者による情報セキュリティ事案が発生したため、受託者の適正な管理体制などについて周知徹底を図った。                                          |
|                  | (3) 環境配慮への取組                                       | ×1 | ○  | (3) 事務用消耗品のコピー用紙、清掃用消耗品のトイレットペーパー等は、再生紙100%を使用している。モップクロス等の清掃用具は再生原料使用、環境面にやさしい洗剤等を使用している。         |
|                  | (4) 各種法令等の遵守                                       | ×1 | ○  |                                                                                                    |
|                  | 緊急時の対応<br>災害や事故への備えが適切に行われているか                     | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                              |
|                  | (1) 都への報告・連絡                                       | ×1 | ○  | (1) 緊急連絡網を作成し、緊急且つ重大な事故等が発生した場合は、速やかに対応する体制を整備している。                                                |
|                  | (2) 防災への配慮・緊急時対策                                   | ×1 | ○  | (2) 館内に避難経路図が掲示されており、避難経路図にAEDの設置場所を記載している。さらに、AEDのマークを掲示し利用者の視認性を高めている。                           |
|                  | (3) 事故への対応                                         | ×1 | ○  |                                                                                                    |
|                  | 適切な財務運営・財産管理<br>適切な財務運営・財産管理が行われているか               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                              |
|                  | (1) 収支状況（安定的な運営）                                   | ×2 | ○  | (1) 収支改善の取組として、キッチンカー出店やカブセルトイ販売等、新たな事業を迅速に展開した。                                                   |
|                  | (2) 経理処理                                           | ×1 | ○  | (2) 事業会計及び事業区分を明確に区分けて処理している。                                                                      |
|                  | (3) 物品の管理                                          | ×1 | ○  | 体育施設利用料について、「キャッシュレス決済消込確認表」を用い、キャッシュレス決済代行事業者から発行される振込明細と突きし確認している。財務規程施行要綱に基づき、現金及び預金を適切に管理している。 |

| 事<br>業<br>効<br>果 | 利用状況<br>利用促進効果                  | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                          |
|------------------|---------------------------------|----|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                  | (1) 利用状況                        | ×2 | ○  | (1) 個人利用状況については、第1四半期7,076人、第2四半期9,907人、第3四半期6,016人であった。事業団事務局の広報を通じ、WEB記事への掲載を企画した。                                                                                           |
|                  | 事業の取組<br>事業計画通りのサービスが提供されているか   | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                          |
|                  | (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ◎  | (1) 様々な対象者に向けた事業を実施している。また、競泳だけでなく、アーティスティックスイミング、飛込、水球、オープンウォータースイミングといった様々な種目にも取り組んでいる。参加者に対するアンケート等からニーズを把握し、人気の事業については定員を増やす等の対応を行った。                                      |
|                  | (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | ○  | (3) 事業計画書に記載の「売店の運営」の代替事業としてキッチンカーの誘致をしているほか、新たにカブセルトイの販売を行っている。いずれも利用者から好評をいただいており、利用者ニーズに応えながら収益確保に繋げている。                                                                    |
|                  | (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ◎  | 新たな事業については、トライアルで実施し、実績を踏まえ効果的な実施方法に繋げる等、適宜見直しを図っており、既存事業については、都度改善を検討し実施している。                                                                                                 |
|                  | (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ◎  | (4) 令和5年度利用者懇談会は令和6年3月13日に実施し、20団体中6団体に参加した。管理運営基準に基づき、利用者アンケート調査を令和5年11月に実施した。総合的な満足度は、個人利用では約81%、団体利用では約75%であった。施設内の案内表示について、わかりにくいとの意見が寄せられていたため、令和6年2月に案内表示を追加し、利便性を向上させた。 |
|                  | (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ◎  | (5) 通常の開館時間は9時からだが、夏休み期間の7月21日～8月31日は、施設開館時間を1時間繰り上げ8時からの早期利用を可能とした。令和6年2月に案内サインを追加で設置したほか、駐車場で安心安全にご利用するための車止め及びカーブミラーを設置する等、環境整備に努めている。                                      |
|                  | (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  | (8) 公園管理者とニュースポーツイベントやヨガイベント(周辺連携事業)を実施した。さらに、臨海地域の中核施設として、海の森水上競技場と連携し、東京都水泳協会主催の「東京都国体候補選手選考・強化合宿」を誘致した。このほか、近隣の小中学校を対象とした観戦事業の実施など、周辺施設等との連携事業を多数実施している。                    |
|                  | (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ○  | 令和5年度は太陽熱集熱設備の修繕工事のため、大型クレーン車の使用があり駐車場が利用できなくなる日があったが、工事日程を利用者への影響がない休館日で調整する等、施設の運営状況を踏まえながら対応した。                                                                             |
|                  | (8) 都の施策への協力等                   | ×2 | ◎  | 光熱費の高騰などにより使用量の抑制が課題となったが、様々な省エネ対策に取り組み、着実に使用量減に繋げている。令和6年1月には「エネルギー効率向上委員会」を開催し、外部委員の知見を得ながら更なる省エネルギー対策の検討を進めている。                                                             |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 43 点 | A      |

|        |            |   |           |
|--------|------------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準<br>※2 | S | 46点以上     |
| 34 点   |            | A | 43点 ～ 45点 |
|        |            | B | 30点 ～ 42点 |
|        |            | C | 29点以下     |

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                                                                                                            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表団体である（公財）東京都スポーツ文化事業団は、黒字化し、公益財団として収益源が確実に確保されており比較的に運営され、（公財）東京都水泳協会も同様である。(例) オーエンスの経営成績は好調であるが、セントラルスポーツ(株)は業界全体の経営悪化の中でも堅実な業績を維持した。 |

## 12. 東京都パラスポーツトレーニングセンター

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 31 点 | B      |

| 標準点 ※1 |         |                                                              |
|--------|---------|--------------------------------------------------------------|
| 34 点   | 評価基準 ※2 | S<br>46点以上<br>A<br>43点 ～ 45点<br>B<br>30点 ～ 42点<br>C<br>29点以下 |

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。  
※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                                                                                          |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表団体である（公社）東京都障害者スポーツ協会は、公益社団として安定的に運営されており、4期連続黒字となっている。<br>構成企業である㈱東京スタジアムは赤字企業であるが自治体等の出資により設立されたものであるため、財務上の懸念は小さい。 |

| 管理状況                                 | 適切な管理の履行<br>協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか |    | 配点                                                                                                                                             | 評価                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 評価の内容 |
|--------------------------------------|----------------------------------------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
|                                      | (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                            | ×2 | △                                                                                                                                              | (1) 施設・設備の監視体制について、指定管理者から提出のあった施設管理業務委託契約仕様書に明記されていないことを確認した。<br>施設設備保守・点検業務計画書について、設備機器日常・定期点検計画書を作成している。<br>各種点検表が作成されていることを指定管理者から提出のあった資料により確認したが、一部については、点検表が保管されていないものがある。                                                                                                   |       |
|                                      | (2) 施設の清掃（清潔さ）                                     | ×1 | ○                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|                                      | (3) 施設の警備                                          | ×1 | ○                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|                                      | (4) 人員配置及び人材育成の取組                                  | ×1 | ○                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|                                      | (5) 施設の提供について                                      | ×1 | ○                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|                                      | 法令等の遵守<br>個人情報保護、報告等は適切に行われているか                    |    | 配点                                                                                                                                             | 評価                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 評価の内容 |
|                                      | (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                                | ×1 | ○                                                                                                                                              | (1) 個人情報の保護に関する規程及び個人情報の保護に関する規程施行要綱に則り、受付管理システムを構築している。<br>受付管理システムにて適正に管理している他、個人利用者並びに団体登録者に対し、個人情報の取り扱いについて登録時に説明している。全ての職員に入職時に研修を実施している他、OJT研修などを通し、個人情報について研修を行っている。<br>(3) 電気やガス等について、一体管理でありながら、利用者の状況に合わせて適宜調整している。<br>法令及び業者との契約に基づき産業廃棄物として分別して処理した上で、マニフェストを発行、保管している。 |       |
|                                      | (2) 情報公開の取組                                        | ×1 | ○                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|                                      | (3) 環境配慮への取組                                       | ×1 | ○                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|                                      | (4) 各種法令等の遵守                                       | ×1 | ○                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|                                      | 緊急時の対応<br>災害や事故への備えが適切に行われているか                     |    | 配点                                                                                                                                             | 評価                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 評価の内容 |
|                                      | (1) 都への報告・連絡                                       | ×1 | ○                                                                                                                                              | (2) 地震、火災、停電に係るマニュアルは整備されており、フロー図も作成されている。利用者等に怪我や病気、事故が発生した際のマニュアル整備が必要。避難経路図を整備しているが、来場者に対しての掲示など周知が一層必要。<br>(3) 損害保険に加入しているが、補償額について、管理運営基準第2-2-3 (3)ウの要件を一部満たしていない。                                                                                                             |       |
|                                      | (2) 防災への配慮・緊急時対策                                   | ×1 | △                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
| (3) 事故への対応                           | ×1                                                 | △  |                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
| 適切な財務運営・財産管理<br>適切な財務運営・財産管理が行われているか |                                                    | 配点 | 評価                                                                                                                                             | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                               |       |
| (1) 収支状況（安定的な運営）                     | ×2                                                 | ○  | (3) 指定管理開始時に提供した「保全物品一覧」にて管理している。貸与備品と調達備品を区別し、適切に管理している。<br>トレーニング室の物品も含め、適切な状態を保っており、マシンなどは必要に応じて修理している。特に、トレーニング備品は1日2回、丁寧に管理し、良好な状態を保っている。 |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
| (2) 経理処理                             | ×1                                                 | ○  |                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
| (3) 物品の管理                            | ×1                                                 | ◎  |                                                                                                                                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |

| 事業効果          | 利用状況<br>利用促進効果                  |    | 配点 | 評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 評価の内容 |
|---------------|---------------------------------|----|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
|               | (1) 利用状況                        | ×2 | ○  | (1) 個人利用・団体利用ともに徐々に利用者数を増やしている。<br>また、ポッチャやデフバレーなど定期的に利用する団体が定着し、体育室については6割強の利用率を確保している。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |       |
|               | 事業の取組<br>事業計画通りのサービスが提供されているか   |    | 配点 | 評価                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 評価の内容 |
|               | (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ○  | (1) 事業計画書の通り、障害当事者が気軽に参加でき、スポーツ活動を始めめる機会となるスポーツ教室を4種目実施した。また、障害の有無に関わらずパラスポーツへの興味関心を高める機会としてパラスポーツ体験会を4種目を実施した。<br>(2) 視察の受け入れや、パッケージプランとして地元自治体等（調布市・木島平村）の職員研修の受け入れを行った。パッケージプランについては講義と見学を行うプランを2件、体験と見学を行うプランを1件実施した。<br>(5) 多様な利用者に対して見やすい高さでの掲示物の掲示や、受付機の設置をしている。また、各階にオストメイト対応の多目的トイレの設置、更衣室に座面の高い、広いスペースを用意するなど、車いす利用者が利用しやすい環境を整えている。<br>トレーニング室のマシンについては視覚障害者が使いやすいようにテープを貼る等の工夫をしている。<br>その他、手話通訳同時サービスのお知らせ等を掲示し、多様な利用者に向けた受付対応等ができるようにしている。<br>(7) コンソーシアムを組んでいる株式会社東京スタジアムの発刊する情報誌への情報掲載やPRチラシの作成など、積極的な情報発信に取り組んでいる。 |       |
|               | (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|               | (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|               | (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|               | (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|               | (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
|               | (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |
| (8) 都の施策への協力等 | ×2                              | ○  |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |       |

※評価： ◎水準を上回る（2点）      ○水準どおり（1点）      △水準を下回る（0点）

13. 東京都障害者総合スポーツセンター

管理状況

| 適切な管理の履行<br>協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                       |
|----------------------------------------------------|----|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                            | ×2 | ○  | (1) プールの安全管理については、利用者の立場に立ち丁寧な対応を行うとともに、水質の管理を適切に実施している。施設整備点検業務計画書が整備されている。計画書だけでなく実績も月単位でまとめられており、予定と実績の比較が容易である。<br>(4) バラスポーツ指導員（初級・中級・上級・スポーツコーチ）及び健康運動指導士、介護予防運動指導員等の有資格者を配置している。職員がセンターの運営に必要な資格を取得するにあたっては、当協会の職員資格取得助成制度の活用を図っている。 |
| (2) 施設の清掃（清潔さ）                                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 施設の警備                                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                             |
| (4) 人員配置及び人材育成の取組                                  | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                             |
| (5) 施設の提供について                                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                             |
| 法令等の遵守<br>個人情報保護、報告等は適切に行われているか                    | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                       |
| (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                                | ×1 | △  | (1) 令和5年7月に発生した個人情報に係るインシデント事案について、発生原因の究明と再発防止策の徹底に取り組んでいる。<br>(3) 館内の電球をLED電球で対応し、館内節電に努めている。グリーン電気需給業者と契約し、再生エネルギー水準2を満たしている。<br>ごみの分別だけではなく、容器も清潔に利用できている。                                                                              |
| (2) 情報公開の取組                                        | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 環境配慮への取組                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                             |
| (4) 各種法令等の遵守                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                             |
| 緊急時の対応<br>災害や事故への備えが適切に行われているか                     | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                       |
| (1) 都への報告・連絡                                       | ×1 | ○  | (2) 近隣の特別支援学校、療育園等と連携し、年に1回は合同での防災訓練実施をしている（総合センターに参集）。また、階段昇降機など特別な避難用具の取り扱い方法の研修を行っている。                                                                                                                                                   |
| (2) 防災への配慮・緊急時対策                                   | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 事故への対応                                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                             |
| 適切な財務運営・財産管理<br>適切な財務運営・財産管理が行われているか               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                       |
| (1) 収支状況（安定的な運営）                                   | ×2 | ○  | (3) 使用不適品・亡失品が発生した場合は、おおよそ適切に管理されているが、一部適切でないものもあった。備品の廃棄は、適切にできていないものが見受けられた。                                                                                                                                                              |
| (2) 経理処理                                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                             |
| (3) 物品の管理                                          | ×1 | △  |                                                                                                                                                                                                                                             |

事業効果

| 利用状況<br>利用促進効果                  | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------------------------|----|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 利用状況                        | ×2 | ○  | (1) 利用者数は、コロナ前の平成31年度と比較すると約5割の回復にとどまっている。分析したところ、個人利用の比率がコロナ前と比較し少ない。<br>ただ、施設利用制限の撤廃により、R5年度利用者は前年度比約7割増であり、個人、団体とも利用は伸びている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事業の取組<br>事業計画通りのサービスが提供されているか   | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ◎  | (1) 運動相談は令和4年度92名のところ、令和5年4～12月で143名と実績として増えている。これは、新規登録者（令和4年度381名のところ、は令和5年4～12月で385名、年間見込みが513名で増）の方々に利用促進を図ったこと、また、利用者の都合に合わせて随時運動相談を行ったことが要因である。<br>(3) 食堂については障害に応じたメニューの提供のほか、にスポーツ用品等販売を行うなど、工夫した運営を行っている。また、自動販売機を11台設置し、利用者のサービス向上に努めている。<br>新規利用者に対して受付窓口での丁寧な利用説明、相談事業を充実して行っている。これにより、利用者のニーズを的確に把握し、トレーニングメニューの提供や現場での指導を行い、運動の取組、継続的な利用に繋げている。<br>事業単位でもアンケートを実施しているほか、利用者の声調整委員会で施設内で利用者の声を反映する仕組みづくりを行っている。<br>(4) 令和5年度の18施設共通アンケート結果で9割を超える方が満足する結果となっている（【個人】「十分満足」「まあ満足」93.9% 調査数134件 【団体】「十分満足」「まあ満足」97.5% 調査数282件）。<br>(5) HPやSNSを活用し来館しなくても施設や事業イメージが湧くような「見える化」の促進とオンラインを活用し相談事業等を実施した。特に令和5年度より相談事業を強化し、利用者の都合に合わせて対応も可能にしたことにより相談件数が71件（令和4年度）から121件（令和5年度）に増加した。 |
| (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | -  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| (8) 都の施策への協力等                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 38 点 | B      |

|        |         |   |           |
|--------|---------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準 ※2 | S | 43点以上     |
| 32 点   |         | A | 40点 ～ 42点 |
|        |         | B | 29点 ～ 39点 |
|        |         | C | 28点以下     |

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。

※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                            |
|-----------------------------------------------------------|
| 代表団体である（公社）東京都障害者スポーツ協会は、公益社団として安定的に運営されており、4期連続黒字となっている。 |

| 特命要件の継続状況                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------|
| 団体のノウハウを活用して、個々の利用者ニーズに的確に応え、きめ細かいサービスを提供している。また、都の障害者スポーツ施策に対して適切な助言を行っている。 |



1 4. 東京都多摩障害者スポーツセンター

管理状況

| 適切な管理の履行<br>協定や事業計画に沿って、施設の安全性を確保しつつ、適切に管理が行われているか | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------------------------------------------------|----|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 施設・設備の適切な管理（安全性の確保）                            | ×2 | ○  | (2) 施設の消毒を1時間毎と多く行っていることや、宿泊室や執務室の汚れに適宜対応していることで、利用者アンケートでは施設の清掃状況の満足度が90%超と高いの評価となった。<br>(4) 各施設の職員配置については、正規職員1名又は、契約職員1名、アルバイト職員を必ず配置している。プールについては、安全確保のため、正規職員1名、契約職員又はアルバイト職員2名配置している。トレーニング室においては、正規職員又は契約職員を1名以上配置し、技術指導等、利用者の障害特性に合わせサポートしている。体育館、卓球室、サウンドテニールテニス室においては、個人でも利用できるようヒittingパートナーとしてスポーツ支援スタッフが対応をしている。 |
| (2) 施設の清掃（清潔さ）                                     | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (3) 施設の警備                                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (4) 人員配置及び人材育成の取組                                  | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (5) 施設の提供について                                      | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 法令等の遵守<br>個人情報保護、報告等は適切に行われているか                    | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| (1) 個人情報保護・情報セキュリティ                                | ×1 | △  | (1) 個人情報保護の研修に関して「令和5年度新任研修プログラム」にて新人（令和5年度は5人）への研修のみで、全体では行えなかった。<br>(3) 全館LED照明を設置した。太陽光発電を導入し、事務所のPC、デジタルサイネージにて発電量の確認が可能になっている。また、開放しない施設は消灯し、節電に繋げている。更にグリーン電気需給業者と契約し、供給電力量の30%を再生エネルギーにするとことを100%で供給している。                                                                                                              |
| (2) 情報公開の取組                                        | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (3) 環境配慮への取組                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (4) 各種法令等の遵守                                       | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 緊急時の対応<br>災害や事故への備えが適切に行われているか                     | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| (1) 都への報告・連絡                                       | ×1 | ○  | (2) 緊急マニュアルについては、新たにフローチャートの作成、カスタマーハラスメントに対応するフローチャートも作成している。<br>また、汚職防止のため、税理士の内部監査及び日常的に指導を受けられる体制整備を行っている。<br>自衛消防訓練において避難経路を確認し、避難誘導路を整備している。訓練は2パターンで交互に実施している。<br>また、安否確認サービスに登録し、災害発生時に各自の安否確認をクラウド上で確認できるシステムを導入した。                                                                                                  |
| (2) 防災への配慮・緊急時対策                                   | ×1 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (3) 事故への対応                                         | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 適切な財務運営・財産管理<br>適切な財務運営・財産管理が行われているか               | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| (1) 収支状況（安定的な運営）                                   | ×2 | ○  | (2) 経理処理については、協会の財務会計規程に基づき、明確な責任者体制のもと適正にチェックしている。<br>また、汚職防止のため、税理士の内部監査及び日常的に指導を受けられる体制整備を行っている。<br>帳簿等経理関係書類は、決裁後事務所内に保管している。電子帳簿保存法の施行に伴い、電子データは共有ファイルに保管している。<br>人件費等の個人情報を含むデータはUSB内に保存しパスワードをかけ、担当者のみがファイルを開けるようにしている。                                                                                                |
| (2) 経理処理                                           | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| (3) 物品の管理                                          | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

事業効果

| 利用状況<br>利用促進効果                  | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|---------------------------------|----|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 利用状況                        | ×2 | ◎  | (1) 個人・団体利用枠の撤廃により、施設の稼働をさらに高めた結果、利用者数は、コロナ前の平成31年度と比較すると約7割まで回復している。<br>また、前年度と比較しても約9割増となっており、利用団体数も、個人・団体の利用バランスを回りつつ対応していることから、令和5年12月末時点で、前年度比2倍を超える増加となっている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事業の取組<br>事業計画通りのサービスが提供されているか   | 配点 | 評価 | 評価の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| (1) スポーツ振興事業又は障害者スポーツ振興事業等の実施状況 | ×2 | ○  | (1) 新型コロナウィルス感染症の5類移行を念頭に、人数制限申込制を主体とした教室募集から、誰でもいつでも参加できる参集型教室を拡充する内容として計画を立てた。また、オンライン、動画配信、ハイブリッド型の教室は継続してどのような形でスポーツ・レクリエーション活動ができるよう実施した。<br>(3) 新規事業としてパラカヌー体験やeスポーツ教室など新たに実施した。カヌー競技団体とも連携し、より効率的な事業展開を実施している。eスポーツの実施は、利用者一人一人の残存機能等へのアプローチを主に行うことを目的に実施している。オンライン、動画配信、ハイブリッド型の教室は継続して、スポーツセンターに来られなくても、どのような形で参加できるスポーツ・レクリエーション活動を実施した。<br>(6) 東京都障害者スポーツセンター利用者の声調整委員会設置要綱に基づき、利用者の声解決責任者と利用者の声受付担当者を行っている。<br>運営懇談会、投書箱、アンケート調査（利用者アンケート・教室終了後アンケート）等により、利用者からの要望・苦情を把握している。<br>情報共有が必要な案件については対応記録を作成し、受付業務システム（利用者情報のデータベース）と連動させており、利用や問い合わせの迅速かつ的確な対応へと繋がっている。 |
| (2) 自主事業の実施状況                   | ×2 | －  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| (3) 利用者に対するサービス提供事業の実施状況        | ×2 | ◎  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| (4) 利用者ニーズの把握                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| (5) サービス向上に向けた取組                | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| (6) 苦情等への対応                     | ×1 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| (7) 利用促進への取組                    | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| (8) 都の施策への協力等                   | ×2 | ○  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

※評価： ◎水準を上回る（2点） ○水準どおり（1点） △水準を下回る（0点）

【一次評価結果】

| 合計点  | 一次評価結果 |
|------|--------|
| 37 点 | B      |

|        |            |   |           |
|--------|------------|---|-----------|
| 標準点 ※1 | 評価基準<br>※2 | S | 43点以上     |
| 32 点   |            | A | 40点 ～ 42点 |
|        |            | B | 29点 ～ 39点 |
|        |            | C | 28点以下     |

※1 標準点は、評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点。  
※2 「S」は標準点の1.33倍以上の場合、  
「A」は標準点の1.25倍以上かつ1.33倍未満の場合、  
「B」は標準点の0.88倍より大きくかつ1.25倍未満の場合、  
「C」は標準点の0.88倍以下の場合。

【確認事項】

| 指定管理者の財務状況について                                             |
|------------------------------------------------------------|
| 代表団体である（公社）東京都障害者スポーツ協会は、公益社団体として安定的に運営されており、4期連続黒字となっている。 |

| 特命要件の継続状況                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------|
| 団体のノウハウを活用して、個々の利用者ニーズに的確に応え、きめ細かいサービスを提供している。また、都の障害者スポーツ施策に対して適切な助言を行っている。 |